

ACAD-DENKIをインストールする前に必ずお読みください。

本インストールガイドでは、下記の製品のインストールについて説明しています。

ACAD-DENKI インストールメディアからインストールできる製品

- ACAD-DENKI
- ・ 電キャビ
- ・ データコンバータ(E) : 32bit 版のみ
- ・ 図面 DENKI 化ツール

ライセンス管理サービス インストールメディアからインストールできる製品

・ FlexNet ライセンス管理サービス



アルファテック株式会社

### 本インストールガイドについて

- このインストールガイドは ACAD-DENKI 含むアルファテック製品(以下、本ソフト)のインストールについて説明 するものです。
- 本ソフトは ベース CAD となる AutoCAD の各バージョン(以下、AutoCAD) または、BricsCAD で使用するためのアドオンソフトです。AutoCAD、BricsCAD は別途、ご購入ください。
- 本ソフトを使用する前に、Windows や AutoCAD、BricsCAD、ネットワーク環境などが正しく動作することを、 あらかじめご確認ください。
- このインストールガイド中の画面ダンプは一例です。実際の画面とは異なる場合もあります。

#### ご注意

- 本書の内容の全部または一部を無断で記載することを禁止します。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

Autodesk、Autodesk ロゴ、および AutoCAD は米国 Autodesk 社の登録商標です。 Autodesk, the Autodesk logo, and AutoCAD are registered trademarks of Autodesk, Inc.

BricsCAD やそのロゴは Bricsys nv の商標または登録商標です。

<<このページは白紙です>>

## 目次

Ι.			
1	•	各製品の動作環境	2
	1.	ACAD-DENKI	2
	2.	電キャビ	2
	3.	データコンバータ(E)	2
	4.	図面 DENKI 化ツール	3
	5.	対応 CAD・OS (共通)	3
2		製品構成	4
	1.	ACAD-DENKI	4
	2.	電キャビ	5
	3.	データコンバータ(E)	6
	4.	図面 <b>DENKI</b> 化ツール	6
			_
II.	イン	レストール	. 7
1	•	インストールの前に	8
	1.	インストールの前に	8
	2.	インストールする製品の選択	8
	3.	ネットワークでの一元管理を行う場合	8
2	•	インストール	9
	1.	インストールする製品の選択	9
	2.	ACAD-DENKI のインストール	10
	3.	電キャビ のインストール	15
	4.	データコンバータ(E) のインストール	19
	5.	図面 DENKI 化ツールのインストール	22
3	•	ACAD-DENKI とオプションの起動	25
	1.	ACAD-DENKI の起動	25
	2.	ACAD-Net の起動	26
	3.	ACAD-Parts の起動	27
	4.	ACAD-IO の起動	28
	5.	EL オプションの起動	29
	6.	ホットマーカーリンクの起動	29
	7.	BJ-CRS_Net の起動	29

4.	電キャビの起動	
5.	データコンバータ(E)の起動	31
6.	図面 DENKI 化ツールの起動	
7.	Windows 10、8/8.1 での起動方法	
8.	6.x/7.x からのバージョンアップの注意点	
1.	ACAD-DENKI について	
2.	電キャビについて	
3.	ACAD-Parts について	35
4.	ACAD-Net について	
9.	図面奉行をご利用の場合の注意点	
Ⅲ. ネ	ットワークでの一元管理	
1.	一元管理の概要	
2.	一元管理の構築手順	
1.	共有フォルダの作成	
2.	親機へのインストール	41
3.	場所の変更と構成の書き出し	41
4.	子機へのインストール	
5.	共有データベースの作成	
IV. ス	タンドアロンライセンス (アクティベート)	51
1.	概要	52
2.	ライセンス形式の設定 (クライアント)	53
1.	ライセンスをアクティベート	53
2.	ライセンス更新	56
3.	アクティベート解除	58
V. フ	ローティングライセンス (FlexNet ライセンス管理サービス)	61
1.	インストール(サーバー)	62
1.	動作環境	62
2.	FlexNet ライセンス管理サービスのインストール	63
2.	ライセンスサービスの起動(サーバー)	67
1.	ライセンスファイルのコピー	67
2.	LMTOOLS の実行	67
3.	LMTOOLS の設定開始	67
4.	Config Services の設定	67
5	サービスの設定値の保存	68

6.	サービスの開始	
7.	動作確認	
3.	Windows ファイアウォールの設定(サーバー)	
1.	ポート番号の確認	
2.	Windows ファイアウォールへの例外登録	
4.	ライセンス形式の設定(クライアント)	
1.	フローティングライセンスの設定	77
2.	ライセンスモニタによる確認	
3.	ライセンスの自動回収について	
5.	ライセンスの借用・返却(クライアント)	
1.	概要	
2.	ライセンス借用の手順	
3.	借用期限前にライセンスを返却	
6.	その他	
1.	FlexNet オプションファイル	
2.	ライセンスログ解析ツール	
VI. 付	録	
1.	インストールメディアの内容について	
~		
2.	ディレクトリ構成	
2. 1.	ディレクトリ構成	
2. 1. 2.	ディレクトリ構成	
2. 1. 2. 3.	ディレクトリ構成 製品プログラムディレクトリ構成 提供サンプルディレクトリ構成 電キャビにおける仕様制限	
2. 1. 2. 3. 1.	ディレクトリ構成	
2. 1. 2. 3. 1. 2.	ディレクトリ構成	
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3.	ディレクトリ構成	101 101 102 103 103 103 103
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4.	ディレクトリ構成 製品プログラムディレクトリ構成 提供サンプルディレクトリ構成 電キャビにおける仕様制限 電キャビデータベースエンジンの特徴 電キャビのオブジェクト名について 検索結果表示について	101 101 102 103 103 103 103 103 105
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2.	ディレクトリ構成 製品プログラムディレクトリ構成 提供サンプルディレクトリ構成 電キャビにおける仕様制限 電キャビデータベースエンジンの特徴 電キャビのオブジェクト名について 検索結果表示について オンラインマニュアル ACAD-DENKI のヘルプ	101 101 102 103 103 103 103 103 103 105 105
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 3. 4. 3. 4. 3. 4. 3. 4. 3. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5	<ul> <li>ディレクトリ構成</li> <li>製品プログラムディレクトリ構成</li> <li>提供サンプルディレクトリ構成</li> <li>電キャビにおける仕様制限</li> <li>電キャビデータベースエンジンの特徴</li> <li>電キャビのオブジェクト名について</li> <li>検索結果表示について</li> <li>オンラインマニュアル</li> <li>ACAD-DENKI のヘルプ</li> <li>電キャビのヘルプ</li> <li>データマンバーグ(P)</li> </ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 105 105 106
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 4. 1. 2. 3. 4. 4. 3. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4	<ul> <li>ディレクトリ構成</li> <li>製品プログラムディレクトリ構成</li> <li>提供サンプルディレクトリ構成</li> <li>電キャビにおける仕様制限</li> <li>電キャビデータベースエンジンの特徴</li> <li>電キャビのオブジェクト名について</li> <li>検索結果表示について</li> <li>オンラインマニュアル</li> <li>ACAD-DENKI のヘルプ</li> <li>ニー</li> <li>ニー</li> <li>データコンバータ(E)</li> <li>四本 DENKI (ルソール</li> </ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 105 105 105 106 106
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 5. 4. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5	<ul> <li>ディレクトリ構成</li> <li>製品プログラムディレクトリ構成</li> <li>提供サンプルディレクトリ構成</li> <li>電キャビにおける仕様制限</li> <li>電キャビデータベースエンジンの特徴</li> <li>電キャビのオブジェクト名について</li> <li>検索結果表示について</li> <li>オンラインマニュアル</li> <li>ACAD-DENKI のヘルプ</li> <li>電キャビのヘルプ</li> <li>データコンバータ(E)</li> <li>図面 DENKI 化ツール</li> </ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 105 105 105 106 106
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 5.	<ul> <li>ディレクトリ構成</li> <li>製品プログラムディレクトリ構成</li> <li>提供サンプルディレクトリ構成</li> <li>電キャビにおける仕様制限</li> <li>電キャビデータベースエンジンの特徴</li> <li>電キャビのオブジェクト名について</li> <li>検索結果表示について</li> <li>オンラインマニュアル</li> <li>ACAD-DENKI のヘルプ</li> <li>電キャビのヘルプ</li> <li>データコンバータ(E)</li> <li>図面 DENKI 化ツール</li> </ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 103 105 105 106 106 106 107
$\begin{array}{c} 2. \\ 1. \\ 2. \\ 3. \\ 1. \\ 2. \\ 3. \\ 4. \\ 1. \\ 2. \\ 3. \\ 4. \\ 5. \\ 1. \\ 2 \end{array}$	<ul> <li>ディレクトリ構成</li> <li>製品プログラムディレクトリ構成</li> <li>提供サンプルディレクトリ構成</li> <li>電キャビにおける仕様制限</li> <li>電キャビデータベースエンジンの特徴</li> <li>電キャビのオブジェクト名について</li> <li>検索結果表示について</li> <li>オンラインマニュアル</li> <li>ACAD-DENKI のヘルプ</li> <li>電キャビのヘルプ</li> <li>データコンバータ(E)</li> <li>図面 DENKI 化ツール</li> <li>提供シンボル</li> <li>インストールされるシンボル</li> </ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 103 105 105 105 106 106 106 106 107
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 5. 1. 2. 3. 4. 5. 1. 2. 3. 4. 5. 1. 2. 3. 4. 5. 5. 1. 2. 3. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5	<ul> <li>ディレクトリ構成</li> <li>製品プログラムディレクトリ構成</li> <li>提供サンプルディレクトリ構成</li> <li>電キャビにおける仕様制限</li> <li>電キャビデータベースエンジンの特徴</li> <li>電キャビのオブジェクト名について</li> <li>検索結果表示について</li> <li>オンラインマニュアル</li> <li>ACAD-DENKI のヘルプ</li> <li>電キャビのヘルプ</li> <li>データコンバータ(E)</li> <li>図面 DENKI 化ツール</li> <li>提供シンボル</li> <li>インストールされるシンボル</li> <li>その他のシンボル</li> <li>シンパーの医素</li> </ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 105 105 105 106 106 106 106 107 107
2. 1. 2. 3. 1. 2. 3. 4. 1. 2. 3. 4. 5. 1. 2. 3. 4. 5. 1. 2. 3. 4. 5. 1. 2. 3. 4. 5. 5. 6. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7	<ul> <li>ディレクトリ構成</li></ul>	101 101 102 103 103 103 103 103 103 103 105 105 105 106 106 106 106 107 107

1.	管理者ツールについて	109
2.	「管理者ツール」をACAD-DENKIと同時にインストールする場合	109
3.	「管理者ツール」の追加インストール	. 110

## I. 概要

### 1. 各製品の動作環境

本インストーラは、32bit 版と 64bit 版の両方が含まれています。

32bit0S の場合は 32bit 版のインストーラを起動、64bit0S の場合は 64bit 版のインストーラを起動します。 64bit0S 上に 32bit 版の BricsCAD をインストールして、お使いになる場合は 32bit 版のインストーラ "Setup32. exe" を手動で実行してください。

(ご注意)

32bitOS上に 64bit版の製品をインストールすることはできません。

#### 1. ACAD-DENKI

「ACAD-DENKI」は ベース CAD となる AutoCAD、または BricsCAD に対応したアドオンソフトです。 従って、ベース CAD が快適に動作する環境が必要です。 詳細は、ベース CAD の推奨動作環境をご確認ください。 AutoCAD、BricsCAD、他製品は別途、ご購入ください。

ACAD-DENKI 対応 CAD :

5. 対応 CAD・OS(共通) をご参照ください。

対応 OS :

5. 対応 CAD・OS (共通) をご参照ください。

本ソフトをインストールするために必要なディスクの空き容量は以下のとおりです。 ディスク空き容量: 500MB 以上(システムディスクは 300MB 以上)

#### 2. 電キャビ

「電キャビ」は ACAD-DENKI などで作成する図面を管理するソフトです。 ACAD-DENKI と併せてご利用ください。

本ソフトをインストールするために必要なディスクの空き容量は以下のとおりです。 ディスク空き容量: 300MB 以上(システムディスクは 200MB 以上)

#### 3. データコンバータ(E)

データコンバータ(E)は 32bit 版の AutoCAD のアドオンソフトです。 従って、AutoCAD が快適に動作する環境が必要です。 詳細は、AutoCAD の推奨動作環境をご確認ください。AutoCAD は別途、ご購入ください。

データコンバータ(E)対応 CAD:

5. 対応 CAD・OS (共通) をご参照ください。

(注)対応 CAD は 32bit 版の AutoCAD のみです。

対応 OS :

5. 対応 CAD・OS (共通) をご参照ください。

(注)本ソフトをインストールするために必要なディスクの空き容量は以下の通りです。 ディスク空き容量: 200MB 以上(システムディスクは 100MB 以上)

#### 4. 図面 DENKI 化ツール

図面 DENKI 化ツールは BricsCAD のアドオンソフトです。 従って、BricsCAD が快適に動作する環境が必要です。 詳細は、BricsCAD の推奨動作環境をご確認ください。

図面 DENKI 化ツール対応 CAD:
 5. 対応 CAD・OS (共通) をご参照ください。
 (注)対応 CAD は BricsCAD のみです。
 対応 OS :
 5. 対応 CAD・OS (共通) をご参照ください。

(注)本ソフトをインストールするために必要なディスクの空き容量は以下の通りです。 ディスク空き容量: 200MB 以上(システムディスクは 100MB 以上)

#### 5. 対応 CAD·OS(共通)

対応 AutoCAD(32bit/64bit):

AutoCAD 2013/2014/2015/2016/2017

(注) AutoCAD LT シリーズは、オートデスク社の方針により対応しておりません。

対応 BricsCAD (32bit/64bit):

BricsCAD V15 、V16

(注) BricsCAD の詳細な対応バージョンは弊社ホームページ、またはサポートにご確認ください。

対応 05 :

各製品が使用するベース CAD が動作保証している OS に限ります。

32bit版:Windows 10、Windows 8/8.1、Windows 7 SP1

(注)Windows Vista、Windows XP は除きます。

64bit  ${\rm fh}$  : Windows 10, Windows 8/8.1, Windows 7 SP1

### 2. 製品構成

#### 1. ACAD-DENKI



プログラムの名前は以下のとおりです。

32bit 版: Alfatech ACAD-DENKI 2017

64bit 版: Alfatech ACAD-DENKI 2017 (x64)

「ACAD-DENKI」には、以下の製品をオプションとしてインストール時に含めることができます。

- ACAD-Parts … 部品処理
- ACAD-HMLINK … ホットマーカーリンク
- ACAD-IO … IO 自動作図
- ACAD-ELOP … EL オプション(電子回路オプション)
- BJ-CRS\_Net … CRS リスト

#### 2. 電キャビ

	ネル 、プログラム 、プログラムと機能 🛛 🗸 🍫 🗌	プログラムと機能の検索
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール]、
は無効化	整理 ▼ アンインストール 変更 修復	:= 🗸 🔞
	名前	発行元
	TA360 Desktop	Autodesk
-	Alfatech ACAD_DENKI 2017	Alfatech Inc
	III Alfatech 電キャビ 2017	Alfatech Inc.
-	Autodesk Advanced Material Library Image Library 2017	Autodesk
	Autodesk App Manager 2016-2017	Autodesk
	🗛 Autodesk AutoCAD 2017 - 日本語 (Japanese)	Autodesk
	Autodesk AutoCAD Performance Feedback Tool 1.2.5	Autodesk
	📕 Autodesk BIM 360 Glue AutoCAD 2017 Add-in 32 bit	Autodesk
	Autodesk License Service (x86) - 3.1	Autodesk
	Autodesk Material Library 2017	Autodesk
	Autodesk Material Library Base Resolution Image Libr	
🛕 Autodesk デスクトップ アプリ		Autodesk
I Autodesk 注目アプリ 2016-2017		Autodesk
Alfatech Inc. 製品/(ージョン: 18.0. サイズ:		

プログラムの名前は以下のとおりです。

32bit 版: Alfatech 電キャビ 2017

64bit 版: Alfatech 電キャビ 2017 (x64)

電キャビのマイデータベースをインストールした場合、以下の2つのプログラムが登録されます。 「Microsoft SQL Server 2012 Express LocalDB」、「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」、 マイデータベースをアンインストールする場合、「Microsoft SQL Server 2012 Express LocalDB」、 「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」のそれぞれをアンインストールしてください。

() ▼	ネル ▶ プログラム ▶ プログラムと機能 🛛 🚽 👍	プログラムと機能の検索
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ	ムを選択して 「アンインストール].
グラムを表示	[変更]、または [修復] をクリックします。	
🚱 Windows の機能の有効化また		
は無効化	整理 ▼ アンインストール 変更 修復	1== 👻 🔞
	名前	発行元 ^
	Autodesk Material Library Base Resolution Image Libr	Autodesk
	🗛 Autodesk デスクトップ アプリ	Autodesk
	🔣 Autodesk 注目アプリ 2016-2017	Autodesk
	Microsoft .NET Framework 4.6	Microsoft Corporation
	IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	Microsoft Corporation
	Microsoft Security Essentials	Microsoft Cornoration
	Microsoft SQL Server 2012 Express LocalDB	Microsoft Corporation
	Microsoft SQL Server 2012 Native Client	Microsoft Corporation
	Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.3	Microsoft Corporation
	Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x86 9.0.3	Microsoft Corporation
	Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable - 10.0	Microsoft Corporation
	₩Microsoft Visual C++ 2012 Redistributable (x86) - 11	Microsoft Corporation
	Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable (x86) - 14	Microsoft Corporation
		•
	Microsoft Corporation 製品パージョン: 11.1.30 ヘルプのリンク: http://g	00.0 jo.microsoft.com/fwlink/?LinkId=2

※ マイデータベースのインスタンス名は "ALFATECH2" です。

#### 3. データコンバータ(E)

Q → Z>H-U/R	ネル 、プログラム 、プログラムと機能 🛛 🗸 🍫 📿	プログラムと機能の検索	
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更		
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、 [変更]、または [修復] をクリックします。		
<ul> <li>Windows の機能の有効化また は無効化</li> </ul>	啓理 ▼ アンインストール 交軍 修復	··· • Ø	
100/00/2010		24/22	
		yex170	
	A360 Desktop	Autodesk	
		Altatech Inc	
	■ Alfatech テータコンバータ (E) 2017	Alfatech Inc.	
	III Alfatecn 电中 7 ビ 2017	Alfatech Inc.	
	Autodesk Advanced Material Library Image Library 2017	Autodesk	
	Autodesk App Manager 2016-2017	Autodesk	
	🗛 Autodesk AutoCAD 2017 - 日本語 (Japanese)	Autodesk	
	Autodesk AutoCAD Performance Feedback Tool 1.2.5	Autodesk	
	📕 Autodesk BIM 360 Glue AutoCAD 2017 Add-in 32 bit	Autodesk	
	Autodesk License Service (x86) - 3.1	Autodesk	
Autodesk Material Library 2017		Autodesk	
Autodesk Material Library Base Resolution Image Libr		Autodesk	
🛕 Autodesk デスクトップ アプリ		Autodesk	
		• • •	
Alfatech Inc. 製品パージョン: 18.0. サイズ:			

プログラムの名前は以下のとおりです。

32bit 版: Alfatech データコンバータ(E) 2017

※ 32bit版の AutoCAD 専用です。

4. 図面 DENKI 化ツール



プログラムの名前は以下のとおりです。

32bit 版: Alfatech 図面 DENKI 化ツール 2017 64bit 版: Alfatech 図面 DENKI 化ツール 2017 (x64) ※ BricsCAD 専用です。

# II. インストール

インストールについて説明します。

### 1. インストールの前に

1. インストールの前に

Administrator または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。

本ソフトをインストールする前に、使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。また、 ウィルス チェック プログラムなどの常駐プログラムが稼働している場合は、必ず終了させてから 本ソフトのインストールを行ってください。

『インストーラを実行する前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。

2. インストールする製品の選択

インストールメディアである DVD には、32bit 版と 64bit 版の両方が含まれています。

インストールメディアを DVD ドライブに挿入すると、OS が 32bit か 64bit かを確認し、自動的に 該当インストーラを起動し、製品の選択画面を表示します。

自動的に起動しないときは、エクスプローラ等で DVD 内の Setup. exe をダブルクリックして起動して ください。

また、64bitOS 上で使用するベース CAD が 32bit の場合、32bit 版のインストーラを実行していただく 必要があります。

その場合、起動したインストーラを終了し、DVD 内の Setup32. exe をダブルクリックして起動してください。 本 DVD でインストールできる製品は以下の通りです。

※下図は 32bit 版です。64bit 版には"データコンバータ(E)" は含まれていません。

過 ACAD-DENKI (x86) インストーラ	×
インストールする製品を選択し、 「開始」を押してください。	
<ul> <li>ACAD-DENKI</li> <li>電キャビ</li> <li>データコンバータ (E)</li> <li>図面DENKI化ツール</li> </ul>	
開始(S) 終了(X)	

ご購入いただいた製品を確認の上、インストールする製品にチェックを入力してください。 ご購入製品以外のものをインストールしても、ライセンスが無ければご利用できません。 インストール手順は「2.インストール」からの該当製品をご参考にしてください。

#### 3. ネットワークでの一元管理を行う場合

ネットワークでの一元管理を行う場合、2 台目以降の端末では本インストール作業は不要です。 次章(III ネットワークでの一元管理)をご参照ください。

### 2. インストール

以下の説明にしたがって本ソフトをインストールしてください。

#### 1. インストールする製品の選択

インストールメディアを DVD ドライブに挿入すると、自動的にインストーラが起動し、製品の選択画面 を表示します。

自動的に起動しないときは、エクスプローラ等で DVD 内の Setup. exe をダブルクリックして起動して ください。

購入された製品名にチェックを入れ、[開始(S)]ボタンをクリックしインストールを行います。

チェックを入力した製品のインストーラが上から順番に実行されます。

ACAD-DENKI 作図パックを購入された場合 <b>引</b> ACAD-DENKI (x86) インストーラ	ACAD-DENKI 標準パック、フルパックを購入さ 過 ACAD-DENKI (x86) インストーラ	された場合 ×
インストールする製品を選択し、 「開始」を押してください。 ✓ ACAD-DENKI ■ 電キャビ ■ データコンバータ (E) ■ 図面DENKIfヒツール	インストールする製品を選択し、 「開始」を押してください。 ✓ ACAD-DENKI ✓ 電キャビ ○ データコンバータ (E) ○ 図面DENKI(ヒツール	
開始(S) 終了(X)	開始(S) 終了(X)	

バージョンアップの場合、インストール済み製品にチェックが入り、既存の設定環境のバックアップ を行います。

副 ACAD-DENKI (x86) インストーラ
インストールする製品を選択し、 「開始」を押してください。
<ul> <li>✓ ACAD-DENKI</li> <li>✓ 電キャビ</li> <li>□ データコンバータ (E)</li> <li>□ 図面DENKIfとツール</li> </ul>
☑旧バージョンの環境をバックアップする
C:¥Users¥Administrator¥Documents¥DENKIE
開始(S) 終了(X)

環境のバックアップの復元については、DVD 内の ¥MISC¥DENKIEBK 以下のツールをご利用ください。

#### 2. ACAD-DENKI のインストール

1. インストールする製品の選択で、ACAD-DENKI にチェックを入力していない場合は、本項をスキップして ください。

1) インストーラの起動

ACAD-DENKI のインストーラが起動すると以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>]ボタンを クリックします

岗 ACAD-DENKI (x86)	
ACAD-DENKI セットアップ ウィザードへようこそ	ntech
インストーラは ACAD-DENKI をインストールするために必要な手順を示し	ます。
警告: このコンピュータ ブログラムは、日本国著作権法および国際条約に す。このブログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製物 の侵害となりますのでご注意ください。	より 保護されていま を頒布すると著作権
	<u> キャンセル</u>

#### 2) 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要 があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

🛃 ACAD-DENKI (x86)		
使用許諾契約書		Alfatech
使用許諾契約書をお読みください。よ からし次へ」をクリックしてください。そ	以下の条件に同意され の他の場合は【キャン	る場合は[同意する]をクリックして セル]をクリックしてください。
ソフトウェア使用許諾契 アルファテック株式会社似下 約似下「本契約」)に含まれる3 製品の使用権を許諾します。	<b>約</b> 「当社」)はお客様(以「 すべての条件に同意し	▲ ■ ■ 「使用者」)が本使用許諾契 した場合に限り、本パッケージ
第1条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者が 時点で成立します。 また、使用者は弊社	対価を支払って本パッ 所定のユーザ登録手拿	ッケージ製品の引渡しを受けた まきを完了した後、初めて当社 🍷
○ 同意しない(D)	◎ 同意する(A)	
	< 戻る(B)	次へ(N) > キャンセル

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

(注) バージョンアップの場合、[7). デスクトップのアイコン] 以降をご参照ください。

3) ユーザー情報の入力

ユーザー情報を入力してください。

ACAD-DENKI (x86)	
ユーザー情報	Alfatech
次のボックスに名前および会社名また」 今後のインストールに使用します。	は組織名を入力してください。インストーラはこの情報を
名前( <u>A</u> ):	
亜瑠波 手駆男	
所属( <u>0</u> ):	
アルファテック株式会社	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

すべて正しく入力したら、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

#### 4) インストールするフォルダの選択

Alfatech 製品をインストールするフォルダを選択してください。

岗 ACAD-DENKI (x86)	
インストール フォルダの選択	Alfatech
インストーラは次のフォルダへ ACAD-DENKI をインスト このフォルダにインストールするには[次へ]をクリックして ルするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてく フォルダ(E)	ールします。 Cください。別のフォルダにインストー ださい。
C:¥Program Files¥Alfatech¥	参照(R) ディスク領域(D)
< 戻る(B)	次へ(N) > キャンセル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

#### 5) インストールする製品の選択

インストールする「ACAD-DENKI」のオプション製品を選択してください。

岁 ACAD-DENKI (x86)	<u> </u>	
インストールする製品の選択	Alfate	ch
インストールする製品にチェックを入れてくださ 「 ACAD-DENKI	학 1。	
📝 サンプルシンボル	ACAD-ELOP(E)	
🗹 サンプル図面	☑ サンプルシンボル	
☑ ACAD-Parts(P)	☑ サンプルデータ	
ACAD-HMLINK(H)		
BJ-CRS_Net(C)		
	戻る(B) 次へ(N) > 4	-+ンセル

同梱の「使用者契約同意書(ユーザ登録書)」にある製品名の欄に記入されているチェックマークをご確認 いただき、それに対応するものを選択してください。 それ以外のものをインストールしても、ライセンスが無ければご利用いただけません。

インストールする製品を選択したら[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

#### (補足)

- ACAD-Parts … 部品処理
- ACAD-HMLINK … ホットマーカーリンク
- ACAD-IO … IO 自動作図
- ACAD-ELOP … ELオプション(電子回路オプション)
- BJ-CRS\_Net … CRS リスト

6) 追加機能の選択



追加インストールする機能を確認の上、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

管理者ツールについては、「VI.6. 管理者ツール」をご参照ください。

7) デスクトップのアイコン

₿ ACAD-DENKI (x86)	x	
דֹגלאשלסדרשי Alfatec	b	
デスクトップに ACAD-DENKI のアイコンを作成する場合は、チェックを入れてください。 「アデスクトップに ACAD-DENKI のアイコンを作成する(1)		
☞ デスクトップに ACAD-Net のアイコンを作成する(T)		
√ デスクトップに ACAD-Parts のアイコンを作成する(P)		
デスクトップに ACAD-IO のアイコンを作成する(O)		
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ	ν	

デスクトップにアイコンを作成するかを確認の上、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

(注) インストールしない製品のアイコンは作成されません。

8) インストールの確認



[次へ(N)>] ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

9) インストールの完了

副 ACAD-DENKI (x86)	
インストールが完了しました。	Alfatech
ACAD-DENKIは正しくインストールされました。 終了するには、「閉じる」をクリックしてください。	
< 戻る(B)	開じる(C) キャンセル

ACAD-DENKI のインストールは完了です。

[閉じる(C)]ボタンをクリックし、インストーラを終了します。

3. 電キャビ のインストール

1. インストールする製品の選択で、電キャビにチェックを入力していない場合は、本項をスキップしてください。

1) インストーラの起動

電キャビのインストーラが起動すると以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

劇 電キャビ (x86)	
電キャビ セットアップ ウィザードへようこ	Alfatech
インストーラは 電キャビ をインストールするために必要	な手順を示します。
警告:このコンピュータ ブログラムは、日本国著作権法ま す。このブログラムの全部または一部を無断で複製した の侵害となりますのでご注意ください。	らよび国際条約により保護されていま り、無断で複製物を頒布すると著作権
< 戻る(B)	次へ(N)> キャンセル

#### 2) 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく 必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

i割 電キャビ (x86)		
使用許諾契約書		Alfatech
使用許諾契約書をお読みください。 から[次へ]をクリックしてください。 ヨ	以下の条件に同意され その他の場合は[キャン	る場合は[同意する]をクリックして セル]をクリックしてください。
ソフトウェア使用許諾契 アルファテック株式会社似下 約似下「本契約」)に含まれる 製品の使用権を許諾します。	<b>2約</b> 「当社」)はお客様の( すべての条件に同意し	▲ 下「使用者」)が本使用許諾契 した場合に限り、本パッケージ
第1条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者が 時点で成立します。 また、使用者は弊社	対価を支払って本パ 所定のユーザ登録手編	ッケージ製品の引渡しを受けた 焼きを完了した後、初めて当社 🍨
○ 同意しない(D)	◎ 同意する(A)	
	< 戻る(B)	次へ(N) > キャンセル

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

(注) バージョンアップの場合、[5) デスクトップのアイコン] 以降をご参照ください。

#### 3) インストールするフォルダの選択

Alfatech 製品をインストールするフォルダを選択してください。

(注)先に ACAD-DENKI などの Alfatech 製品をインストールされた場合は、「インストール フォルダの

選択」は表示されません。[4) 追加機能の選択] 以降をご参照ください。

劇 電キャビ (x86)	
インストール フォルダの選択	Alfatech
インストーラは次のフォルダへ 電キャビ をインストール このフォルダにインストールするには[次へ]をクリック( ルするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックして	いします。 してください。別のフォルダにインストー てください。
ンオルタ(E):  O:¥Program Files¥Alfatech¥	参照(R) ディスク領域(D)
く戻る(B)	次へ(N)> キャンセル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

4) 追加機能の選択

調 電キャビ (x86)		
追加機能の選択	Alfa	tech
追加でインストールする機能がある場合は、チェックを入れ 「マイ データベースをインストールする(M)	れてくだきい。	
< 戻る(B)	_ 次へ(N) >	キャンセル

追加インストールする機能を確認の上、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

5) デスクトップのアイコン

週 電キャビ (x86)		
デスクトップのアイコン	Alfate	ch
デスクトッブに 電キャビ のアイコンを作成する場合は、 ▽デスクトップに 電キャビ のアイコンを作成する(!)	チェックを入れてください。	
< 戻る(B)	次へ(N)>+·	ャンセル

デスクトップにアイコンを作成するかを確認の上、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

6) インストールの確認

劇 电キャビ (x86)	
インストールの確認	Alfatech
電キャビ をインストールする準備ができました。 [次へ]をクリックしてインストールを開始してください。	
 〈戻る(B)	) 次へ(N) > キャンセル

[次へ(N)>] ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

7) インストールの完了

i影 電キャビ (x86)	
インストールが完了しました。	Alfatech
電キャビ は正しくインストールされました。 終了するには、[閉じる]をクリックしてください。	
< 戻る(B)	開じる(C) キャンセル

電キャビのインストールは完了です。

[閉じる(C)]ボタンをクリックし、電キャビのインストーラを終了します。

[4) 追加機能の選択]で「マイデータベースをインストールする」にチェックを付けた場合、マイデータベース用ソフトのインストーラが起動します。

Microsoft SQL Server 2012 Express LocalDB
Please wait while Windows configures Microsoft SQL Server 2012 Express LocaIDB
Time remaining: 1 seconds
Cancel

(注) マイデータベースとして以下をインストールします。SQL Server 2012 Express Edition(LocalDB)

なお、コンピュータの状態によっては再起動を促す画面が表示されることがあります。このときは 必ず OS を再起動してください。 4. データコンバータ(E) のインストール

1. インストールする製品の選択で、 「データコンバータ(E)」 にチェックを付けていない場合は、 以降の作業は必要ありません。

1) インストーラの起動

データコンバータ(E)のインストーラが起動すると以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

<u> データコンバータ (E) (x86)</u>	
データコンバータ (E) セットアップ ウィザードへよ	atech
インストーラは データコンバータ (E) をインストールするために必要な	手順を示します。
警告:このコンピュータ ブログラムは、日本国著作権法および国際条約 す。このブログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製 の侵害となりますのでご注意ください。	切こより保護されていま 以物を頒布すると著作権
< 戻る(B) 次へ(N)	> ++>セル

#### 2) データコンバータ(E) 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく 必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

讃 データコンバータ (E) (x86)	
使用許諾契約書	Alfatech
使用許諾契約書をお読みください。 から[次へ]をクリックしてください。-	以下の条件に同意される場合は[同意する]をクリックして その他の場合は[キャンセル]をクリックしてください。
ソフトウェア使用許諾契 アルファテック株式会社以下 約以下「本契約」)に含まれる 製品の使用権を許諾します。	(約) 「当社」)はお容様(以下「使用者」)が本使用許諾契 すべての条件に同意した場合に限り、本パッケージ
第1条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者か 時点で成立します。 また、使用者は弊約	「対価を支払って本パッケージ製品の引渡しを受けた 「所定のユーザ登録手統きを完了した後、初めて当社 ▼
○ 同意しない(D)	◎ 同意する(A)
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

(注) バージョンアップの場合、[5) デスクトップのアイコン] 以降をご参照ください。

#### 3) インストールするフォルダの選択

Alfatech 製品をインストールするフォルダを選択してください。

(注)先に ACAD-DENKI などの Alfatech 製品をインストールされた場合は、「インストール フォルダの

選択」は表示されません。[4) デスクトップのアイコン] 以降をご参照ください。

澍 データコンバータ (E) (x86)	
インストール フォルダの選択	Alfatech
インストーラは次のフォルダへ データコンバータ(E)を このフォルダIこインストールするIコは[次へ]をクリックし ルするIコよ、アドレスを入力するか[参照]をクリックして	ビインストールします。 してください。別のフォルダにインストー てください。
フォルダ(E): C¥Program Files¥Alfatech¥	参照(R) ディスク領域(D)
< 戻る(B)	 次へ(N) > キャンセル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

4) デスクトップのアイコン



デスクトップにアイコンを作成するかを確認の上、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

5) インストールの確認



[次へ(N)>] ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

6) インストールの完了

闄 データコンバータ (E) (x86)	
インストールが完了しました。	Alfatech
データコンバータ(E)は正しくインストールされました。 終了するにコよ、[閉じる]をクリックしてください。	
< 戻る(B)	] <b>開じる(C)</b> キャンセル

データコンバータ(E)のインストールは完了です。

[閉じる(C)]ボタンをクリックし、インストーラを終了します。これでインストール作業は終了です。

5. 図面 DENKI 化ツールのインストール

1. インストールする製品の選択で、 「図面 DENKI 化ツール」 にチェックを付けていない場合は、 以降の作業は必要ありません。

1) インストーラの起動

図面 DENKI 化ツールのインストーラが起動すると以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

<mark>岁</mark> 図面DENKI化ツール (x86)	
図面DENKI化ツール セットアップ ウィザードへよう	atech
インストーラは 図面DENKII化ツール をインストールするために必要な手	順を示します。
警告:このコンピュータ ブログラムは、日本国著作権法および国際条約: す。このブログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製物 の侵害となりますのでご注意ください。	こより保護されていま かを頒布すると著作権
< 戻る(B) 次へ(N) >	

#### 2) 図面 DENKI 化ツール 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく

必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

割 図面DENKI化ツール (x86)			
使用許諾契約書		Alfate	ch
使用許諾契約書をお読みください。よ からし次へ」をクリックしてください。そ	↓下の条件に同意され の他の場合は[キャン	る場合は[同意する]をク パセル]をクリックしてくださ	ノックして い。
ソフトウェア使用許諾契約 アルファテック株式会社似下「 約似下「本契約」)に含まれるす 製品の使用権を許諾します。	約 当社」)はお客様似 「べての条件に同意	下「使用者」)が本使用計 した場合に限り、本パッ	▲ F諾契 ケージ
第1条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者が約 時点で成立します。 また、使用者は弊社問	対価を支払って本パ 所定のユーザ登録手	ッケージ製品の引渡しを 続きを完了した後、初め	:受けた  て当社 ▼
○ 同意しない(D)	◎ 同意する(A)		
	< 戻る(B)	次へ(N) > +	ャンセル

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

(注) バージョンアップの場合、[4) インストールの確認] 以降をご参照ください。

#### 3) インストールするフォルダの選択

Alfatech 製品をインストールするフォルダを選択してください。

(注)先に ACAD-DENKI などの Alfatech 製品をインストールされた場合は、「インストール フォルダの

選択」は表示されません。[4) インストールの確認] 以降をご参照ください。

圖 図面DENKI化ツール (x86)	
インストール フォルダの選択	fatech
インストーラは次のフォルダへ 図面DENKI(ビツール をインストールし このフォルダにインストールする!コま[次へ]をクリックしてください。別 ルする!コよ、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。	ます。 Iのフォルダにインストー
C:¥Program Files¥Alfatech¥	参照(R) ディスク領域(D)
< 戻る(B) 次へ()	*)> ++>セル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

4) インストールの確認

図面DENKI化ツール (x86)	
インストールの確認	Alfatech
図面DENKI化ツール をインストールする準備ができました [)次へ]をクリックしてインストールを開始してください。	Ξ.
< 戻る(B)	次へ(N)> キャンセル

[次へ(N)>] ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

5) インストールの完了



図面 DENKI 化ツールのインストールは完了です。

[閉じる(C)]ボタンをクリックし、インストーラを終了します。

これでインストール作業は終了です。

## 3. ACAD-DENKIとオプションの起動

#### 1. ACAD-DENKIの起動

電キャビをご購入の場合は、次の「電キャビの起動」での運用をお勧めします。

スタートメニューの ACAD-DENKI フォルダにある「ACAD-DENKI」 をクリックしてください。

🕕 Alfatech	コントロール パネル
🖟 ACAD-DENKI	ごけ ノフ トプロン・ク
👔 ACAD-DENKI ヘルプ	7/1/2/0/2/
	既定のプログラム
ACAD-DENKIを起動します ACAD-Parts	ヘルプとサポート
・ エーティリティ	·
▲ 前に戻る	
プログラムとファイルの検索 👂	シャットダウン 🕨
👌 🤌 📜 🔍	

インストール時に「デスクトップにアイコンを作成する」を選んだときは下のようなアイコンが作成されま すので、「ACAD-DENKI」アイコンをダブルクリックしても起動することができます。



#### 2. ACAD-Net の起動

「ACAD-DENKI」 の [配線] 内のメニューコマンドをご使用ください。 または、スタートメニューの ACAD-Net フォルダにある「ACAD-Net」をクリックしてください。

🕼 Alfatech	コントロール パネル
🖟 ACAD-DENKI	ニッパノフ レプロシーク
🖟 ACAD-Net	テハイスとノリンター
ያ ACAD-Net ヘルプ	既定のプログラム
ACAD-Net	
AD-Parts	ヘルプとサポート
Net処理を美行しま9。	-
1 101-26	
プログラムとファイルの検索 🔎	シャットダウン ♪

インストール時に「デスクトップにアイコンを作成する」を選んだときは下のようなアイコンが作成されま すので、「ACAD-Net」アイコンをダブルクリックしても、起動することができます。



#### 3. ACAD-Parts の起動

「ACAD-DENKI」 の「ACAD-Parts」メニューコマンドをご使用ください。 または、スタートメニューの ACAD-Parts フォルダにある「ACAD-Parts」をクリックしてください。



インストール時に「デスクトップにアイコンを作成する」を選んだときは下のようなアイコンが作成されま すので、「ACAD-Parts」アイコンをダブルクリックしても、起動することができます。



#### 4. ACAD-IO の起動

スタートメニューの ACAD-IO フォルダにある「IO 自動作図」をクリックしてください。



インストール時に「デスクトップにアイコンを作成する」を選んだときは下のようなアイコンが作成されま すので、「IO 自動作図」アイコンをダブルクリックしても、起動することができます。



#### 5. EL オプションの起動

「ACAD-DENKI」の電子回路メニューのコマンドをご使用ください。 コマンドの詳細は、ACAD-DENKI コマンドヘルプ内の「電子回路オプション」をご参照ください。

#### 6. ホットマーカーリンクの起動

ACAD-Net を起動し、ネット処理ダイアログ内の処理選択リストボックスから 「CTK ホットマーカー作成」 を実行してください。 または、「ACAD-DENKI」の「ACAD-Net」から「CTK ホットマーカー作成」を選択実行することもできます。

#### 7. BJ-CRS\_Net の起動

ACAD-Net を起動し、ネット処理ダイアログ内の処理選択リストボックスから 「CRS リスト」を実行してください。

または、「ACAD-DENKI」の「ACAD-Net」から「CRS リスト」を選択実行することもできます。


インストール時に「デスクトップにアイコンを作成する」を選んだときは下のようなアイコンが作成されま すので、「電キャビ」アイコンをダブルクリックしても、起動することができます。





インストール時に「デスクトップにアイコンを作成する」を選んだときは下のようなアイコンが作成されま すので、「図面変換」アイコンをダブルクリックしても起動することができます。



### 6. 図面 DENKI 化ツールの起動

スタートメニューの 図面 DENKI 化ツールフォルダにある「図面 DENKI 化ツール」をクリックしてください。



デスクトップにアイコンが作成されますので、「図面 DENKI 化ツール」アイコンをダブルクリックしても 起動することができます。



### 7. Windows 10、8/8.1 での起動方法

Windows 10、8/8.1 のデスクトップには、Windows 7 までの スタートボタンがありません。

よって、従来のスタートメニューからの操作を行うことができませんので、スタート画面に新しく 「アルファテック ランチャー」という起動アイコンを追加しました。



(ご注意)

スタート画面への自動登録は、インストールユーザーのみです。別のユーザーでお使いになる場合は、 「検索」 などから「アプリ」画面を表示し、[Alfatech]-[アルファテック ランチャー]を選択して ください。

スタート画面に登録したい場合は、「アルファテック ランチャー」をマウス右クリックし、「スタート画面 にピン留めする」を選択してください。

こちらを実行すると、従来のスタートメニューと同じ構成のメニューウィンドウが表示されます。 ※ フルパック構成の表示例です。

<b>*</b>	アルファテック ランチャ	- 🗆 🗙
Alfatech ACAD-DENKI 電キャビ ACAD-Net ACAD-Parts ユーティリティ 管理ツール ACAD-DENKI 電キャビ ACAD-Net ACAD-Parts	<ul> <li>ライセンス形式の設定</li> <li>場所の確認と一括変更</li> <li>構成の一括書き出し</li> </ul>	
	起動	]終了

起動方法は、アイコンをダブルクリックするか、選択後に [起動]ボタンをクリックします。 また、よく使うアイコンのショートカットをデスクトップに作成したい場合、アイコンを選択し、 マウス右クリックメニューの「デスクトップにショートカットを作成」を実行してください。

尚、インストール時にデスクトップにアイコンを作成するが有効な場合、従来と同じくデスクトップに起動 用のアイコンを作成します(デスクトップにアルファテック ランチャーのショートカットは自動作成しま せん)。

## 8. 6.x/7.x からのバージョンアップの注意点

ACAD-DENKI をお使いのユーザー様のみお読みください。

#### 1. ACAD-DENKI について

別のメディアからインストールしていたオプションソフトのいくつかが、ACAD-DENKI のメディアから インストールできるように変更されました。

本メディアに含まれる製品については、バージョンアップ時に自動的にインストールされます。 ライセンスについては、従来どおり製品ごとに必要となります。

#### 2. 電キャビについて

単体のアプリケーションとしてインストールされるように変更されました。

CO - I ル /	(ネル ) プログラム ) プログラムと機能 🛛 🗸 🍫	プログラムと機能の検索
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール]、
<ul> <li>Windows の機能の有効化また は無効化</li> </ul>	整理 ▼ アンインストール 変更 修復	8≡ ▾ @
	名前	発行元
	TA360 Desktop	Autodesk
	Alfatech ACAD-DENKT 2017	Alfatech Inc
	III Alfatech 電キャビ 2017	Alfatech Inc.
-	Autodesk Advanced Material Library Image Library 2017	Autodesk
	Autodesk App Manager 2016-2017	Autodesk
	🗛 Autodesk AutoCAD 2017 - 日本語 (Japanese)	Autodesk
	Autodesk AutoCAD Performance Feedback Tool 1.2.5	Autodesk
	Land Autodesk BIM 360 Glue AutoCAD 2017 Add-in 32 bit Autodesk	
	Autodesk License Service (x86) - 3.1	Autodesk
	Autodesk Material Library 2017	Autodesk
	Autodesk Material Library Base Resolution Image Libr	Autodesk
	🙏 Autodesk デスクトップ アプリ	Autodesk
	I Autodesk 注目アプリ 2016-2017	Autodesk
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4
	Alfatech Inc. 製品バージョン: 18.0. サイズ:	

電キャビのデータベース情報を複数端末で共有してご使用される場合、共有データベースを準備して いただく必要があります。

共有データベースの構築、接続設定につきましては、別冊の「データベース 接続設定 マニュアル」を ご参照の上、準備願います。 データベースの内部構造が変更されたため、既存環境の電キャビに関する設定やデータベース情報を そのまま使うことができません。

必ず、管理ツールに含まれる「旧電キャビの設定・データの移行」を実行してください。

また、電キャビのデータベース情報を複数端末で共有してご使用されていた場合は、必ず共有データベース を準備し、共有データベースへの接続設定を行ってから「旧電キャビの設定・データの移行」を実行して ください。

共有データベースを設定しなかった場合、マイデータベースへ電キャビのデータベース情報が登録され、 再登録の作業が発生しますので、ご注意ください。

↓ 管理ツール 東 ライセンス形式の設定	ドキュメント
■ 構成の一括書き出し	ピクチャ
<ul> <li>県所の確認と一括変更</li> <li>ACAD-DENKI</li> </ul>	ミュージック
🐌 ACAD-Net	コンピューター
🕼 ACAD-Parts 🛛	
🍌 電キヤビ	コントロール パネル
Le)マイデータベースの初期化 → 階層設定	デバイスとプリンター
💣 環境管理	既定のプログラム
<ul> <li>□ 」 旧電キャビの設定・データの移</li> <li>□ 」</li> <li>□ □ 」</li> <li>□ 」</li> <li>□ □ 」</li> <li>□ □ 」</li> <li>□ □ □ □ □</li> <li>□ □ □</li> <li>□ □ □</li> <li>□ □ □</li> <li>□ □</li></ul>	ヘルプとサポート
・ 一 ・ データの移行	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	を移行できます
プログラムとファイルの検索 👂	シャットダウン 🕨
👩 🏉 📜 💽	

#### 3. ACAD-Parts について

ACAD-DENKI 7.1 以降より、部品マスタデータベースのスキーマが拡張されました。 Ver. 6. x および 7.0 からバージョンアップされる場合は、DVD 内の「部品マスタデータベースの 更新ツール」を実行してください。

ツールは、DVD 内の ¥MISC¥ACAD-Parts 以下にあります。

#### 4. ACAD-Net について

ACAD-DENKI の標準機能としてインストールされます。

## 9. 図面奉行をご利用の場合の注意点

2017 から提供する図面奉行は「比較奉行」のみに変更されました。

恐れ入りますが、図面奉行(比較奉行、検索奉行)をお使いの場合は、本メディアの以下の msi インストーラを実行して、図面奉行(比較奉行)のインストールを行ってください。 (32bit 版)

Installer¥ACAD-ZB\_1041.msi : 図面奉行(比較奉行)

(64bit 版)

Installer64¥ACAD-ZB64\_1041.msi : 図面奉行(比較奉行)

また、手直し奉行(図面奉行)もインストールされている場合は、「コントロールパネル」から アンインストールを行ってください。



「手直し奉行」は ACAD-DENKI にも含まれていますので、そちらをご利用ください。

## III. ネットワークでの一元管理





一元管理を行うための手順は以下のとおりです。

#### 1) 共有フォルダの作成

ファイルサーバーに共有フォルダを作成します。

#### 2) 親機へのインストール

代表となる端末(親機)に本ソフト(オプションソフトも含む)をインストールします。 フローティングライセンスを利用する場合はライセンス形式の設定を行ってください。 ライセンス形式の設定については、[V.4. ライセンス形式の設定(クライアント)]をご参照ください。 (注)管理者ツールを使用する場合、親機に管理者ツールをインストールし、設定まで行ってください。 管理者ツールについては、別冊の「管理者向けマニュアル」をご参照ください。

#### 3) 場所の変更と構成の書き出し

代表となる端末(親機)で場所の一括変更と構成の一括書き出しを行います。 書き出し操作でネットワークインストーラが作成されます。

4) 子機へのインストール

その他の端末(子機)でネットワークインストーラを実行し、本ソフトー式をインストールします。 ネットワークインストーラは親機が書き出した構成をもとに本ソフトのインストーラを実行し、自動的に親機の 構成と同じ内容(インストール先情報も含む)で子機に本ソフトをインストールします。

#### 5) 共有データベースの作成

電キャビをご使用の場合、電キャビの共有データベースを準備する必要があります。 また、ACAD-Partsの部品マスタデータベースとして使用することもできます。 共有データベースの構築、接続設定につきましては、別冊の「データベース接続設定マニュアル」を ご参照ください。

## 2. 一元管理の構築手順

#### 1. 共有フォルダの作成

ここでは図のような構成でファイルサーバーのコンピュータ名が「Server」、その共有フォルダを「Share」 とし、各端末は「<u>¥¥Server¥Share</u>」を Z:ドライブに割付を行い運用するものとしてご説明します。

本ソフトでは以下を共有することができます。

- 設定環境の作成先
- シンボル庫
- スクリプトテンプレートの作成先
- 図面庫

#### 本管理例ではそれぞれを

- 設定環境の作成先 → Z:¥Environments
- シンボル庫 → Z:¥Symbols
- スクリプトテンプレートの作成先 → Z:¥Documents
- 図面庫 → Z:¥Drawings
- として、共有します。



#### (ご注意)

下記のように、同一場所を指定すると不具合を生じる恐れがあります。 [悪い例]

- 設定環境の作成先 → Z:¥
- シンボル庫 → Z:¥
- スクリプトテンプレートの作成先 → Z:¥

(注) Z:¥ と Z:¥Symbols のように各フォルダが親子関係になることも避けてください。 図面庫は任意の場所に指定できます。

#### 2. 親機へのインストール

一元管理を行う場合、代表となる端末(親機)に本ソフト(オプションソフトも含む)をインストールします。 フローティングライセンスを利用する場合は、ライセンス形式の設定まで行ってください。

1) インストール

本ソフト(オプションソフトも含む)をインストールします。本ソフトのインストールに関しては 前章[(II インストール)をご参照ください。

2) ライセンス形式の設定

フローティングライセンスを利用する場合はライセンス形式の設定を行ってください。 ライセンス形式の設定については、[V.4. ライセンス形式の設定(クライアント)] をご参照ください。 ※ スタンドアロンライセンスの場合は、インストール作業後、クライアントごとにライセンス形式の設定を 行ってください。詳細は、[IV.2. ライセンス形式の設定 (クライアント)] をご参照ください。

#### 3. 場所の変更と構成の書き出し

親機へのインストール後、場所の一括変更と構成の一括書き出しを行います。

1) 場所の確認と一括変更の起動

スタートメニューから管理ツールに含まれる「場所の確認と一括変更」を起動します。

🛯 🏭 Alfatech		
👔 ACAD-DENKI	ピクチャ	
🖟 ACAD-Net	≥⊐_ <i>≈</i> *∞ <i>1</i>	
🖟 ACAD-Parts		
🍶 ユーティリティ	コンピューター	
🍌 管理ツール		
■ ライセンス形式の設定	コントロール パネル	
🖥 構成の一括書き出し	デバイフとプリンター	
□ □ 場所の確認と一括変更	)/(1/(2))//	
CAD-DENKI	既定のプログラム	
→ ネットワーク上での一元管理に一括	して変更できます (管理者専用)	
🗼 ACAD-Parts	ヘルプとサポート	
📗 電キヤビ		
● 前に戻る		
プログラムとファイルの検索	シャットダウン ♪	
🚯 🏉 🚞 🖸		

#### 2) 場所の一括変更

「場所の確認と一括変更」ダイアログが表示されます。

🖵 場所の確認と一括変更	×
設定環境の作成先: C <sup>:</sup> ¥ProgramData¥Alfatech¥ACAD-DENKI	
シンボル庫: C¥Users¥Public¥Documents¥Alfatech¥ACAD-DENKI¥Symbols	
スクリプトテンプレートの作成先: C¥Users¥Public¥Documents¥Alfatech¥ACAD-DENKI¥Documents	
	閉じる

「設定環境の作成先」の横にある ボタンをクリックすると、「場所の一括変更」ダイアログが

表示されます。

💂 場所の一括変更 - 設定環境の作成先	×
現在の場所: C¥ProgramData¥Alfatech¥ACAD-DENKI	
変更後の場所(L): こ¥ProgramData¥Alfatech¥ACAD-DENKI	
変更後の構成 ⑦ 現在の場所がら内容をコピーする(C) ⑧ 場所を変更するだけで内容はコピーしない(E)	
	OK キャンセル

[変更後の場所]の横にある ボタンをクリックすると、「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。

フォルダーの参照	x
フォルダを選択してください。	
▷ 🚑 DVD RW ドライブ (D:)	^
⊿ 🚅 Share (¥¥server2008) (Z:)	
Documents	
Environments	
3 Symbols	E
▶ 🖬 ネットワーク	*
フォルダー(F): Environments	
新しいフォルダーの作成(N) OK キャンセ	211

設定環境を作成するフォルダ(ここでは Z:¥Environments)を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。

選択したフォルダが [変更後の場所] に表示されます。

🖵 場所の一括変更 - 設定環境の作成先	×
現在の場所: C¥ProgramData¥Alfatech¥ACAD-DENKI	
変更後の場所(L): Z¥Environments	
変更後の構成 ⑦ 現在の場所から内容をコピーする(C) ⑧ 場所を変更するだけで内容はコピーしない(E)	
	OK キャンセル

[変更後の構成]を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

[場所を変更するだけで内容はコピーしない]を選択した場合、参照先の変更のみです(初期値)。 [現在の場所から内容をコピーする]を選択した場合は、既存のファイルを変更後の場所にコピーします。 現在の設定情報を活用する場合は [現在の場所から内容をコピーする]を選択してください。 間違って選択する場合もありますので、確認のための警告メッセージが表示されます。 コピーする場合は [OK] ボタンをクリック、間違っていた場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

-901/102 36	12 C - MAERING ON PAUL		
<u>^</u>	現在の場所から環境がコ 変更先の場所に既に環境	ビーされます。 が存在する場合はご確	認下さい。
		ОК	キャンセル

坦斯尔——任亦南 现字理技不作成生

一括変更により、確認のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックしてください。

場所の確認と一括変更		×
すべての製品の場所を変	変更します。よろ	らしいですか?
	ОК	キャンセル

選択した[変更後の構成]の内容に基づいて処理を行います。

ファイルのコピーが終了すると「場所の確認と一括変更」ダイアログに戻ります。

🖵 場所の確認と一括変更	×
設定環境の作成先: Z¥Environments	
シンボル庫: C¥Users¥Public¥Documents¥Alfatech¥ACAD-DENKI¥Symbols	
スクリプトテンプレートの作成先: C:¥Users¥Public¥Documents¥Alfatech¥ACAD-DENKI¥Documents	
	開じる

同様な手順でシンボル庫とドキュメント(図面)の作成先をそれぞれ変更します。

シンボル庫とドキュメント(図面)の作成先に関しては「場所の一括変更」ダイアログの [変更後の構成] で、 [サンプルをコピーする] を選択した場合は、インストール先に存在するサンプルフォルダからファイルが コピーされます。

🖵 場所の確認と一括変更	×
設定環境の作成先: Z¥Environments	
シンボル庫: Z¥Symbols	<b> </b>
スクリプトテンプレートの作成先: Z¥Documents	
	開じる

「設定環境の作成先」、「シンボル庫」、「スクリプトテンプレートの作成先」をネットワーク上のフォルダに 設定変更し終えたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

(お願い)

管理ツールの製品ごとのフォルダにある「場所の確認と変更」では、場所の変更作業を行わないで ください。

#### 3) 構成の一括書き出しの起動

スタートメニューから管理ツールに含まれる「構成の一括書き出し」を起動します。

👔 Alfatech				
ACAD-DENKI	ピクチャ			
📗 ACAD-Net				
🕼 ACAD-Parts	ミューシック			
🖟 ユーティリティ	コンピューター			
퉱 管理ツール				
■ ライセンス形式の設定	コントロール パネル			
構成の一括書き出し	デバイフとプリンター			
→場所の確認と一括変更	77(1/2/9/9			
ネットワークインストール用に製品	の構成を書き出します (管理者専用)			
🐌 ACAD-Net				
📗 ACAD-Parts	ヘルプとサポート			
🖟 電キャビ	·			
● 前に戻る				
プログラムとファイルの検索 👂	<u>シャットダウン</u> ♪			
🚱 🏉 🔚 🖸				

#### 4) 構成の一括書き出し

「構成の一括書き出し」ダイアログが表示されます。

🌄 構成の一括書き出し	×
書き出される製品の一覧:	
ACAD-DENKI バッチ処理プラグイン 手直し奉行 ACAD-Net ACAD-Net ACAD-Parts ACAD-Plot 電キャビ	2017 2017 2017 2017 2017 2017 2017 2017
設定環境の作成先:	Z:¥Environments
シンボル庫:	Z¥Symbols
スクリプトテンプレートの作成先:	Z¥Documents
▼バージョンアップ時、「場所の 上記の構成を一括して書き出し	確認と変更」情報を批承する ます。

「構成の一括書き出し」の [書き出し]ボタンをクリックします。

(注1)「構成の一括書き出し」ダイアログに表示されている「設定環境の作成先」、「シンボル庫」、 「スクリプトテンプレートの作成先」のすべてのフォルダが、ネットワーク上のフォルダを表示して いなければ実行されません。 (注2)バージョンアップ時、「設定環境の作成先」などのフォルダ情報を、新しく書き出す情報で更新する場合、(例えば、今後割り付けドライブを変更するなどの可能性がある場合)「バージョンアップ時、「場所の確認と変更」情報を継承する」のチェックを外してから[書き出し]を行ってください。

り 構成	成の一括書き出	L	×
	?) ৰুশকে#	観成を書き出します。よろ	らしいですか?
		ОК	キャンセル

(注) インストールメディアから構成の書き出しに必要なモジュールをコピーしますので、DVDドライブに本ソフトの メディア をセットしておいてください。

🐻 構成の書き出し	×
D:¥ ドライブに ACAD-DENKI のイン; ください。	ストールメディアをセットして
	OK キャンセル

(注) 複数枚のメディアにてインストールされている場合、構成の書き出しに必要なメディアを要求する メッセージが表示されますので、指示に従ってください。

<ul> <li>構成の書き出し</li> </ul>	J
ネットワークインストール用の構成を 'Z:¥Environments¥NetSetup¥NetSetup_DENKI.exe' に書き出しました。	
ок	

構成の書き出しが完了すると、上記メッセージボックスが表示されます。

子機ではこのファイルを実行し、本ソフトをネットワークインストールします。

(注) 管理者ツールをインストール、設定している場合は、下記のようなメッセージボックスが表示されます。

🐻 構成の	書き出し	
	ネットワークインストール用の構成を 'Z:¥Environments¥NetSetup¥NetSetup_DENKI.exe' に書き出しま した。 管理者もしくは上級オペレータにこのコンピュータのローカルユーザ が含まれています。 子機のインストール時に同名のローカルユーザが作成されていない場 合は、これらのユーザは登録されません。 登録する場合はあらかじめ子機にもローカルユーザを作成しておくな どしてください。	
	ОК	]

構成の書き出し完了後、「構成の一括書き出し」ダイアログの [閉じる]ボタンをクリックして終了します。

4. 子機へのインストール

親機で書き出された構成で、その他の端末(子機)に本ソフトをインストールします。

エクスプローラ等で親機から書き出された NetSetup\_DENKI.exe をダブルクリックしてネットワークインストーラを起動します。



"セキュリティの警告"の確認メッセージが表示されることがあります。 この場合、[実行]ボタンをクリックします。

開いている	シファイル - セキュリティの警告
- <del>م</del> ر05	イルの作成者を確認できません。このファイルを実行しますか?
	名前: Z:¥Environments¥NetSetup¥NetSetup_DENKI.exe 種類: アプリケーション 発信元: Z:¥Environments¥NetSetup¥NetSetup_DENKI.exe 実行(R) キャンセル
8	このファイルはローカル ネットワークの外部の場所にあります。認識できない場所の ファイルは、 PC に悪影響を与える可能性があります。この場所が管頼できる場合 のみ、このファイルを実行してください。 <u>危険性の説明</u>

[OK] ボタンをクリックし、セットアップを開始します。



インストーラが正しく認識されると本ソフトのインストールが行われます。

ACAD-DENKI	
Windows Iこ ACAD-DENKI を設定しています。しばらくお待ちください。	
必要な情報を集めています	

インストールが終了するとメッセージが表示されます。

ネットワークセットアップ	×
() ACAD-DENKI,電キャビ のセットアップが完了	しました。
	ок

[OK] ボタンをクリックしてインストーラを終了してください。

5. 共有データベースの作成

電キャビのデータベース情報を複数端末で共有してご使用される場合、共有データベースを準備していただ く必要があります。また、ACAD-Partsの部品マスタデータベースとして使用することもできます。 共有データベースの構築、接続設定につきましては、別冊の「データベース 接続設定 マニュアル」を ご参照の上、準備願います。

#### 1) マイデータベースと共有データベースの違い

- マイデータベースとは ひとつの端末内でユーザーが各自の作業用として使用する場合のデータベースです。
- 共有データベースとは 複数端末で電キャビのデータベースを共有して使用する場合のデータベースです。

#### 2) Windows ファイアウォールにおける注意事項

共有データベース用の「SQL Server」をインストールした Windows の OS 上で「Windows ファイアウォー ル」が有効な場合、他の端末からは認識することができません。この場合、Windows ファイアウォールの 設定にて、プログラムまたはポートの例外を追加してください。

以下は、Windows Server 2012 での設定例です。

- ① コントロールパネルから「システムとセキュリティ」の「Windows ファイアウォール」を起動します。
- ②「詳細設定」から「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」を起動します。
- ③「受信の規則」を選択し、[操作]-[新しい規則]から例外規則を追加します。
- ④ 規則の種類として "ポート"を選択します。

<i>2</i>	新規の受信の規則ウイザード	x
規則の種類 作成するファイアウォールの規則の3	種類を選択してください。	
<ul> <li>ステック:</li> <li>規則の種類</li> <li>フロトコルおよびボート</li> <li>操作</li> <li>フロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	どの種類の規則を作成しますか?	

⑤ プロトコルおよびポートとして、"TCP"、"特定のローカルポート"を選択し、ポート番号として 1433 を入力します。

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード	x
<b>プロトコルおよびポート</b> この規則を適用するプロトコルとポ	ートを指定してください。	
<ul> <li>ステッチ:</li> <li>規則の種類</li> <li>プロトコルおよびボート</li> <li>操作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか? ● TCP(] ● UDP()) すべてのローカル ボートと特定のローカル ボートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し てんだくい。 ● すてのローカル ボート(A) ● 特定のローカル ボート(S): 1433 例 80、443、5000-5010 ( 戻る(B) 次へ(b) > キャンセル	

- ⑥ 操作として "接続を許可する"を選択します。
- ⑦ プロファイルとしては、社内規定が無い限りはすべてチェックオンとします。
- ⑧ 受信の規則の一覧に表示する名称を入力し、設定完了です。

(名前への入力例)

SQL Server(MSSQLSERVER)

2	新規の受信の規則ウィザード	x
名前 この規則の名前と説明を指定して	て(ださい。	
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規則の種類</li> <li>フロトコルわよびポート</li> <li>操作</li> <li>ブロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	名前(M): SOL Server(MSSOLSERVER) 説明 (オプション)(D): ( ( 戻る(B) 完了(F) キャンセ)	IL

<<このページは白紙です>>

# IV. スタンドアロンライセンス (アクティベート)

### 1. 概要

Ver.16 より、USB ドングルによるライセンス管理から、アクティベーション方式に変更となりました。 これにより、スタンドアロンライセンスで購入された方は、必ず、「ライセンス形式の設定」から、 アクティベートの作業が必要となります。 新規購入の際には、アクティベートファイルを含んだメディアが同梱されています。 ライセンスメディア内の a c f アクティベートファイルでアクティベートを行ってください。 ※ アクティベートファイルは、E-Mail による添付ファイルでご提供する場合もあります。

(ご注意)

アクティベートは、必ず、インターネットに接続できる環境で行って頂く必要があります。 インターネットにつながっていない場合、アクティベートはできません。 体験版で Alfatech 製品を使う場合も、必ずアクティベートの作業が必要です。

## 2. ライセンス形式の設定(クライアント)

初期設定はスタンドアロンライセンス設定です。

- 1. ライセンスをアクティベート
  - 1) アクティベートファイルの準備

同梱されたアクティベートファイルを準備します。

※ 新規購入の際はメディアでの提供となります。再発行などでメール送付する場合もあります。

#### 2) [ライセンス形式の設定]の起動

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンス形式の設定]を起動します。

(注意) 設定変更には管理者権限が必要です。



#### 3) アクティベート作業の開始

[今すぐアクティベート]をクリックします。

〒 ライセンス アクティベーション	×
- 体験版 30日間試用ライセンスの アクティベート	ーライセンスをアクティベート actアクティベートファイルを お持ちの方はこちら
体験版としてアクティベート	今すぐアクティベート
Proxy設定	

#### 4) アクティベートファイルの選択

[.acfファイル アクティベート]ボタンをクリックします。

i8.1.	アクティベート	済みライセンスー	覓					x
	Proxy設定		アクティベート角	罕余	acf 7	ァイル アク	ティベート	
								*
								Ŧ
		体験版追加アク	ティベート	51	(センス更新		OK	

[ファイルを選択]ダイアログより アクティベートファイルを選択し [開く]ボタンをクリックします。

画 ファイルを選択	×
😋 🔍 🛛 U 🔸 ActivateKeyFiles_Alfatech 🛛 🗸 🍫	ActivateKeyFiles_Alfatech 🔎
整理 ▼	:= - 🔟 🔞
■ ドキュメント ▲ 名前	更新日時 種類
■ ピクチャ 現在ディスクにあるファイル(1)	
↓ ミュージック S00005_20160405.acf	ACF ファ
<ul> <li>!■ コンピューター</li> <li>≦ ローカルディス</li> <li>@ DVD ドライブ (I =</li> <li>} ActivateKeyFi</li> <li>③ A360 Drive</li> </ul>	
📬 ネットワーク 🗸 🗸 🧰	•
ファイル名(N): S00005_20160405.acf 🗸	アクティベートファイル (*.ac ▼ 開く(0) キャンセル

ライセンスファイルのメディア内の license\_list.txt に各アクティベートファイルに含まれる製品情報が記載 されています。必ず、アクティベート作業の前に確認してください。

(補足)

以下の製品は、1 つのアクティベートファイルにまとめます。その他は、別シリアル No のアクティベート ファイルを発行します。必要に応じてアクティベートファイルを読み込み、アクティベートを行ってください。 (1 つのアクティベートファイルにまとめる対象製品)

ACAD-DENKI、電キャビ、ACAD-Parts、ACAD-IO、ホットマーカーリンク、ACAD-ELOP、 盤配線支援(2D/3D)

#### 5) アクティベート製品の確認

選択したアクティベートファイルに含まれる製品名とライセンスバージョンを記載した確認メッセージが表示 されます。[OK]ボタンをクリックし登録を行います。

確認			×
?	以下の製品のアク <sup>・</sup> ACAD-DENKI 電キャビ ACAD-Parts	ティベーションを行	いますか?
		ок	キャンセル

#### 6) アクティベート情報

アクティベートされたライセンス情報が表示されます(ACAD-DENKI フルパックの例)。

▥ アクティベート済みライ↑	センス一覧		×
Proxy設定	アクティベート解釈余	acf 771)	レアクティベート
[200003]			<u>^</u>
			+
(本験版	追加アクティベート	ライセンス更新	ОК

左欄のシリアル番号を選択すると、右欄に含まれる製品情報が表示されます。

18:	□ アクティベート済みライセンスー	覓				x
	Proxy設定	アクティベート解释	余	acf ファイル i	アクティベート。	
	[\$00005]		ACAD-DENK] 電キャビ ACAD-Parts	[		*
						Ŧ
	(本験版」追加アクラ	FRAT-F	ライセンス頂	し しょうしん しんしゅう しんしゅ しんしゅ	OK	

[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

(ご注意)

インターネット接続に対して、プロキシサーバー経由の設定が必要な場合、アクティベートに失敗すること があります。

[Proxy 設定]ボタンをクリックし、プロキシサーバ設定のホスト名、ポート番号の欄に、ブラウザーに登録した プロキシ設定と同じ値(種類:HTTP)の入力を行ってからアクティベートを再実行してください。

〒 ブロキシ設定	
「プロキシサーバ設定」	
ホスト名	ポート番号
□ ユーザ名	パスワード
	OK キャンセル

#### 2. ライセンス更新

Ver.16 以降、バージョンアップ後には [ライセンス更新]の作業が必要になります。

※ 新規にインストールする場合、本作業は不要です。

#### 1) [ライセンス形式の設定]の起動

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンス形式の設定]を起動します。 (注意)設定変更には管理者権限が必要です。

🍶 Alfatech	
📗 ACAD-DENKI	ピクチャ
📗 ACAD-Net	2.5 2.4
🖟 ACAD-Parts	21-290
ᠾ ユーティリティ	= コンピューター
ᠾ 管理ツール	
	コントロール パネル
1000-括書き出し	
💂 ライセンス形式を設定します(管理	理者専用) (イスとノリノター
📗 ACAD-DENKI	既定のプログラム
퉬 ACAD-Net	
📗 ACAD-Parts	ヘルプとサポート
🍌 電キヤビ	▼ ファイル名を指定して実行…
▲ 前に戻る	
プログラムとファイルの検索 👂	シャットダウン ♪
📀 🏉 📜 💽	

#### 2) アクティベート済みのライセンスの更新

アクティベートされているライセンス情報が表示されます(ACAD-DENKI フルパックの例)。

Ⅲ アクティベート済みライセン	シス一覧	x
Proxy設定	アクティベート解除	acf ファイル アクティベート
[S00005]	ACAD-	DENKI
	ACAD-	Parts
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	加アクティベート 5イ	センス更新 OK OK

左欄のシリアル番号の右側に現在のライセンスバージョンが表示されます。

ライセンスを更新する行を選択し、[ライセンス更新]ボタンをクリックします。

※ 複数行を選択し、同時に更新することもできます。

#### 3) アクティベート情報

左欄のシリアル番号の右側のバージョン情報が更新されます。

━━ アクティベート済みライ	センス一覧	X
Proxy設定	アクティベート解除	acf ファイル アクティベート
[S00005]		A
		<b>.</b>
(本験制	反追加アクティベート <b>ライ</b>	ゼンス更新 OK

作業完了後、[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

(ご注意)

ライセンス更新を実行してもインストール製品のバージョンに変わらない場合、ライセンスを購入(バー ジョンアップ)されていないか、アクティベーションサーバーにトラブルが発生している可能性があります。 ご不明な点、および購入ライセンスの確認については、弊社サポート宛までご連絡ください。

#### 3. アクティベート解除

別の PC にライセンスを移動する場合にアクティベート解除の作業を行います。

#### 1) [ライセンス形式の設定]の起動

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンス形式の設定]を起動します。

(注意) 設定変更には管理者権限が必要です。

🐌 Alfatech	
📗 ACAD-DENKI	ピクチャ
🕼 ACAD-Net	ミュージック
🕼 ACAD-Parts	~
🖟 ユーティリティ 🗉	コンピューター
🔐 管理ツール	
■ ライセンス形式の設定	コントロール パネル
100一括書き出し	
📮 ライセンス形式を設定します(管理者)	
🖟 ACAD-DENKI	既定のプログラム
🐌 ACAD-Net	
🖟 ACAD-Parts	ヘルノとサルート
🗼 電キヤビ 🗸 🗸	ファイル名を指定して実行
<ul> <li>前に戻る</li> </ul>	
「プログラムとファイルの検索 👂	シャットダウン 🔉
📀 🤌 🚞 💽	

#### 2) アクティベート解除するライセンスの選択

アクティベートされているライセンス情報が表示されます(ACAD-DENKI フルパックの例)。

Ⅲ アクティベート済みライセンス	、一覧		x
Proxy設定	アクティベート解除	acf ファイル アクティベート	·
[S00005]	ACAL 雷を約	D-DENKI	~
	AČAĽ	)-Parts	
I			Ŧ
(本験版)追加了	アクティベート ラ	イセンス更新 OK	

解除するライセンス情報の行を選択し、[アクティベート解除]ボタンをクリックします。

※ 複数行を選択し、同時に解除することもできます。

#### 3) アクティベート解除の確認

アクティベート解除の実行確認のメッセージを表示します。 [OK]ボタンをクリックすると、解除されます。



#### 4) アクティベート情報

選択したライセンス情報のアクティベートが解除され、一覧から削除されます。

■ アクティベート済み	サライセンス一覧	x
Proxy設定	アクティベート解释除	acf ファイル アクティベート
		*
		~
	体験版追加アクティベート	ライセンス更新 OK

#### (ご注意)

アクティベート解除しないで、PCを破棄などした場合、新しいPCでのアクティベートはできません。 必ず、アクティベート解除の作業を行ってください。

もし、お客様の方でアクティベート解除ができない状況が発生した場合、書面によるアクティベート解除の 手続きを行っていただくことになります。

ご不明な点は、弊社サポート宛までご連絡ください。

(アクティベート強制解除の手続きの概要)

- 1) 弊社ホームページより解除申請書をダウンロードする。
- 2) 必要事項を記入し、捺印後にメールまたは FAX 送信する。
- 3) 弊社にて申請内容を確認した後、アクティベートの強制解除を実施する。
- 4) メールにて解除を連絡する。

作業完了後、[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

<<このページは白紙です>>

# V. フローティングライセンス (FlexNet ライセンス管理サービス)

## 1. インストール(サーバー)

#### 1. 動作環境

ネットワークライセンス管理として FlexNet Publisher (Version 11.13.1.2)を採用しています。

0S : 以下の OS の 32 ビット版及び 64 ビット版をそれぞれサポートします。 日本語版 Windows Server 2012 R2 日本語版 Windows Server 2012 日本語版 Windows Server 2008 R2 SP1 以降 日本語版 Windows Server 2008 SP1 以降(64 ビットは SP2 以降) 日本語版 Windows 10 日本語版 Windows 8 / 8.1 日本語版 Windows 7 SP1 以降 OS は、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 Windows Server 2008 の各サーバーOS を推奨します。 冗長型ライセンスサーバーは、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 環境のみサポートします。 Windows 10 / Windows 8,8.1 / Windows 7 はサポートしていません。 : Pentium 4 以上 1.2GHz (最低) CPU ネットワーク インターフェース カード(NIC)必須 プロトコル : TCP/IP (IPv4) 仮想環境 : FlexNet Publisher のリリースノート記載サポート VMware Workstation 10 VMware ESXi 5.5 Citrix XenServer 6.2

Microsoft Hyper-V

• Windows Server 2012

#### 2. FlexNet ライセンス管理サービスのインストール

※分散、冗長サーバー構成で運用する場合、すべての対象サーバーに対してインストール作業を 行ってください。

#### 1) コマンドプロンプトの起動

FlexNet ライセンス管理サービスをインストールするサーバーDVDドライブに「ライセンス管理サービス」のメ ディア\*を挿入します。

Install.bat の起動後、以下の画面を表示します。



※ 上記は「SQLServer 接続設定を含む」のメディアの画面構成です。

#### 2) セットアップする番号を入力

セットアップする番号に 1 を入力し、Enter を押します。



以下の確認メッセージを表示することがあります。

[はい]ボタンをクリックし、実行してください。

0	ユーザー アカウント制御				
1	アの不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変 更を許可しますか?				
	プログラム名: Setup.exe 発行元: <b>不明</b> ファイルの入手先: CD/DVD ドライブ				
•	洋細を表示する( <u>D</u> ) はい( <u>Y</u> ) いいえ( <u>N</u> )				
<u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>					

#### 3) インストーラの起動

次に、以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

😸 アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス (x86) 🛛 💻 🗖 🗮 🗙
アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス セットア ップ ウィザードへようこそ
インストーラは アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス をインストールするために必 要な手順を示します。
警告:このコンピュータブログラムは、日本国著作権法および国際条約により保護されていま す。このブログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製物を頒布すると著作権 の侵害となりますのでご注意ください。
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

#### 4) 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要があ ります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

in アルファテック FlexNet 🗄	ライセンス管理サー	ビス (x86)	- 🗆 X	
使用許諾契約書		Affa	lech	
使用許諾契約書をお読みください。よ からじ次へ〕をクリックしてください。そ	↓下の条件に同意され の他の場合は[キャン	る場合は[同意する セル]をクリックして	5]をクリックして こください。	
ンフトウェア使用許諾契約 アルファテック株式会社似下「当社」はお客様似下「使用者」が本使用許諾契約の下「本契約」に含まれるすべての条件に同意した場合に限り、本パッケージ 製品の使用権を許諾します。				
第1条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者が対価を支払って本パッケージ製品の引渡しを受けた 時点で成立します。 また、使用者は弊社所定のユーザ登録手続きを完了した後、初めて当社 ❤				
○ 同意しない(D)	● 同意する(A)			
	< 戻る(B)	`次へ(N)>	キャンセル	

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

5) インストールするフォルダの選択

アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス (x86)	<b>– – ×</b>
インストール フォルダの選択	atech
インストーラは次のフォルダへ アルファテック FlexNet ライセンス管理サ ルします。 このフォルダにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別のこ ルするには、アドレスを入力するか「参照]をクリックしてください。 フォルダ(E)	・ービス をインストー フォルダにインストー
C¥Program Files (x86)¥Alfatech¥	参照(R) ディスク領域(D)
< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

※上図は 64bitOS 上にインストールした場合のインストールフォルダ名です。
6) インストールの確認



[次へ(N)>]ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

7) インストールの完了

岁 アルファテック FlexNet ライセンス管理サート	ビス (x86)	X
インストールが完了しました。	Affer	lech
アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス は正しくイ 終了するには、 [閉じる]をクリックしてください。	シストールされまし	<i>.t</i>
< 戻る(B)	閉じる(C)	キャンセル

FlexNet ライセンス管理サービスのインストールは完了です。

[閉じる(C)]ボタンをクリックし、インストーラを終了します。

なお、コンピュータの状態によっては再起動を促す画面が表示されることがあります。 このときは必ず OS を再起動してください。

また、最初のセットアップする製品の選択画面に戻りますので、終了してください。

# 2. ライセンスサービスの起動(サーバー

※分散、冗長サーバー構成で運用する場合、すべての対象サーバーで作業してください。

#### 1. ライセンスファイルのコピー

取得したライセンスファイルを、各サーバーの「アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス」のイン ストール先フォルダ(64bitOS での例: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL)以下にコピーしま す。

# 2. LMTOOLS の実行

[スタート]ボタンから [Alfatech]-[アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス]-[LMTOOLS] または、 アプリの一覧から [Alfatech]-[LMTOOLS] をクリックします。

# 3. LMTOOLS の設定開始

「Service/License File」タブにて「Configuration using Services」が選択されていることを確認し、「LMTOOLS ignoreslicense file path environment variable」にチェックを入力します。

「Config Services」タブをクリックします。



# 4. Config Services の設定

以下のとおり各種設定を行います。

「Service Name」として任意の名前を入力する。(例:Alfatech Flexlm)

「Path to the lmgrd.exe file」の [Browse] ボタンをクリックし、lmgrd.exe を選択する。 (64bitOS の例: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥lmgrd.exe)

「Path to license file」の [Browse] ボタンをクリックし、ライセンスファイルを選択する。 (64bit0S の例: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥Lic¥licfile.lic) 「Path to the debug log file」の欄に、デバッグログファイルの出力先を入力する。

(例: C:\ProgramData\AlfatechFL\log.log)

指定された.logファイルが存在しない場合は新たに作成されます。

※ 開くダイアログで新規のログファイル名を入力する場合、ファイル名の入力欄には、拡張子(.log) を含むファイル名(例:log.log)を入力してください。

すでに存在する場合はサービスの再起動時に既存ファイルを上書きします。

また、ログファイルの出力先フォルダは実在する必要があります。

※ 追加書き込みを行う場合は、パス名の先頭に + を付与してください。

ただし、[View Log...]ボタンからのログ内容の確認が出来なくなります。

(例: +C:\ProgramData\AlfatechFL\log.log)

「Use Services」をチェックする。

「Use Services」をチェックすることにより、Network License Manager がサービスとして動作します。

「Start Server at Power Up」をチェックする。

「Start Server at Power Up」をチェックすることにより、OS 起動時に Network License Manager が自動的 に起動されます。

[Save Service] ボタンをクリックする。

LMTOOLS by Flexera Software LLC	-   ¤   ×	
File Edit Mode Help Service/License File   System Settings   Utilities   Start/Stop/Reread   Server Status   Server Diags   Config Services	Borrowing	
Configure Service Service Name Alfatech FlexIm  Remove Service Service	rice	
Path to the Imgrd.exe file C:#Program Files (x86)#Alfatech#AlfatechFL¥Img Browse		
Path to the license C.¥Program Files (%6)¥Alfatech¥AlfatechFL¥Lic: Browse		
Path to the debug log file C.*ProgramData¥AlfatechFL¥logJog Browse View Log	Close Log	
🔽 Start Server at Power Up 🔽 Use Services		

5. サービスの設定値の保存

[Save Service] ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。

LMTOOLS by Flexera Software LLC		
Would you like to save the settings for the se	ervice: Alfatech FlexIm ?	
	いいえ( <u>N)</u> キャンセル	

[はい(Y)]ボタンをクリックし、設定値を保存します。

# 6. サービスの開始

LMTOOLS by Flexera Software LLC
File Edit Mode Help
Service/License File   System Settings   Utilities   Start/Stop/Reread    Server Status   Server Diags   Config Services   Borrowing
FlexNet license services installed on this computer  Alfatech FlexIm  Start Server  Start Server  Stop Server  ReRead License File  Force Server Shutdown NDTE: This box must be checked to shut down a license server when licenses are borrowed.
Using License File: O:#Program Files (>86)#Alfatech¥AlfatechFL¥Lic¥licfile lic

「Start/Stop/Reread」タブを選択して、[Start Server]ボタンをクリックする。

ここまでの作業を、すべての対象サーバーにて実施し、次の動作確認を行ってください。

### 7. 動作確認

ライセンスサービスが正常に起動しているかを確認します。

※冗長サーバー構成の場合は、すべてのサーバーの設定を終えてから確認してください。

「Server Status」タブを選択する。

[Perform Status Enquiry] ボタンをクリックする。

LMTOOLS by F	Flexera Software LLC	
File Edit Mode Help Service/License File   System Settings   Utilities   Start/Stop/	Reread Server Status Server Diags Oon fig Services Borrowing	
Helps to monitor the status of network licensing	Options Individual Daemon Individual Feature Server Name	
 Status  Flexible License Manager status on [Detecting lmgrd processes] License server status: 27000@WS2012x64	×23/2018 14:14	
Using License File: C:¥Program Files (x66)¥Alfatech¥AlfatechFL¥Lic¥licfile lic		

ライセンスの状態が表示されます。正常な場合、トータルのライセンス数などが確認できます。

# 3. Windows ファイアウォールの設定(サーバー)

ライセンスサーバー上の Windows ファイアウォールが有効な場合、インストール先の 2 つのプログラム (lmgrd. exe 、 alfaflex. exe) の例外登録が必要です。

alfaflex.exe については、ライセンスファイル内に使用するポート番号が記載されています。

lmgrd. exe については、原則として冗長構成の場合のみライセンスファイル内に使用するポート番号が記載れています。シングル、分散構成の場合はLMTOOL にて使用ポート番号を確認してください。

※分散、冗長サーバー構成で運用する場合、すべての対象サーバーで作業してください。

#### 1. ポート番号の確認

取得したライセンスファイル(.lic)をメモ帳で開き、ポート番号を確認します。

(冗長サーバー構成の例)

SERVER の行末に lmgrd.exe 用のポート番号、VENDOR の行末に alfaflex.exe 用のポート番号

🔲 licfile - 乂モ帳 🗖		x
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(⊻) ヘルプ(H)		
SERVER 27100		^
SERVER B 27100		≡
USE SERVER		
VENDOR alfaflex port=49684		
FEATURE ACADDEN <mark>AI affailes 1</mark> 7.0 permanent 255 ¥	,	
VENDUK_STRING=VersionDisplay=2016_BUKRUW=4320_SIGN=_01E9_A00 C7AE_B2E7_6177_3B48_2102_1707_EEAE_B556_A003_CEE8_A173_765C_	·¥	
5E75 8B74 E0C1 7019 C55A CD3F 4845"	F	
FEATURE ACADDENCABI alfaflex 17.0 permanent 255 ¥		
VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016_BORROW=4320_SIGN="01BD_1ED"	ş¥	
4ASE 3366 7363 1247 FEIS 6244 9700 CD7D 8E03 6665 6183 7900 D1E7 D924 93E1 D858 CE5D 869E 73B3″	F	
FEATURE ACADParts alfaflex 17.0 permanent 255 ¥		
VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016_BORROW=4320_SIGN="0065_02D	Ϋ́	
1287 7000 6017 26A6 725B 9C31 6587 6B11 0203 6057 56DE E7B1	¢	~
<	)	۱. H

(シングル構成の例)

📄 licfile - 乂モ帳 📃 🗖	x
ファイル(E) 編集(E) 書式( <u>O</u> ) 表示(⊻) ヘルプ(出)	
SERVER	^
USE SERVER VENDOR alfaflav port-49684	≡
FEATURE ACADDENKI altatiex 17.0 permanent 255 ¥	
VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016_BORROW=4320_SIGN="01E9_A0CF	¥
U/AF BZE7 6177 3B48 2102 1707 EFAF B556 A903 CEE8 A173 765C ¥ 5E75 8B74 E001 7019 0554 0D3E 4845″	
FEATURE ACADDENCABI alfaflex 17.0 permanent 255 ¥	
VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016_BORROW=4320_SIGN="01BD_1ED5_	¥
4A3F 358B 7365 1E47 FF15 6244 97DU CD7D 8F03 B6B5 B185 79CD ¥ D1E7 D92A 93E1 D858 CE5D 869E 73R3″	
FEATURE ACADParts alfaflex 17.0 permanent 255 ¥	
VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016_BORROW=4320_SIGN="0065_02DA	¥
1287 /DDU 6017 26A6 725B 9C31 6587 6B11 D203 6D57 56DE E7B1 ¥	×
	<b>&gt;</b>

※ご注意※

確認後のファイルは必ず破棄終了してください。

上書き保存すると、ライセンスが認識できなくなり、ライセンスファイルの再発行が必要となります。

# 2. Windows ファイアウォールへの例外登録

以下は Windows Server 2012 での操作例です。

[管理ツール] から [セキュリティが強化された Windows ファイアウォール] を実行します。



[受信の規則]を選択し [新しい規則]をクリックします。

💣 H	2キュリティが強化された Windows ファイアウォ	-ll - 🗆 🗙
ファイル(F) 操作(A) 表示(	/) へルプ(H)	
🗢 🄿 🖄 📰 🗟 👔		
	受信の規則 名前 ^ BranchCache コンテンツ取得 (HTTP-受信) BranchCache ビア検出 (WSD-受信) EranchCache ビア検出 (WSD-受信) EranchCache ポント型を知らっ サーバー (	
	● COM+ ネットワーク アクセス (DCOM-受信) ● COM+ リモート管理 (DCOM-受信) ● ISCSI サービス (TCP 受信) ● Netlogon サービス (NP 受信)	<ul> <li>▼ 状態でフィルター</li> <li>▼ グループでフィルター</li> <li>表示</li> <li>● 最新の情報に更新</li> </ul>
	<ul> <li>Netlogon サーとス Autr2 (RPC)</li> <li>Secure Socket トンネリング プロトコル (SS</li> <li>SMBDirect でのファイルとプリンターの共有 (</li> <li>SNMP トラップ サード2 (UDD 発信)</li> </ul>	<ul> <li>□ → 一覧のエクスポート…</li> <li>○ へルプ</li> </ul>
	<ul> <li>SNMP ドラップ サービス (UDP 受信)</li> <li>SNMP ドラップ サービス (UDP 受信)</li> <li>TPM 仮想スマートカード管理 (DCOM 受信)</li> <li>TPM 仮想スマートカード管理 (DCOM 受信)</li> <li>TPM 仮想スマートカード管理 (TCP 受信)</li> <li>TPM 仮想スマートカード管理 (TCP 受信)</li> <li>Windows Management Instrumentat</li> <li>Windows Management Instrumentat</li> </ul>	
NUN規則(N)		1

画面にしたがって登録作業を行います。

[プログラム(P)]を選択し [次へ]ボタンをクリックします。

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード ×
<b>規則の種類</b> 作成するファイアウォールの規則の	の種類を選択してください。
<ul> <li>ステッナ:</li> <li>規則の種類</li> <li>ブロブラム</li> <li>操作</li> <li>ブロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	どの種類の規則を作成しますか? ● <b>プログラムの</b> 接続を制御する規則です。 ● <b>プログラムの</b> 接続を制御する規則です。 ● <b>すたは UDP ポートの接続を制御する規則です。</b> ● <b>すか定義(E)</b> ■ PranchCache - コンテンツ取得 (HTTP を使用) v Windows エクスペリエンスのために接続を制御する規則です。 ● <b>カスタム(O)</b> カスタムの規則です。

[このプログラムのパス(T)]を選択、[参照]ボタンをクリックしインストール先の lmgrd. exe を選択します。 パスの指定後、[次へ]ボタンをクリックします。

(64bitOS の例) C:\Program Files (x86)\Alfatech\Alfatech\L\Imgrd.exe

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード	x
<b>プログラム</b> この規則が一致するプログラムのデ	そ全なブログラムのパスと実行可能ファイル名を指定してください。	
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規則の種業員</li> <li>プログラム</li> <li>操作:</li> <li>プロファイル</li> </ul>	すべてのプログラムと特定のプログラムのどちらにこの規則を適用しますか? <ul> <li>すべてのプログラム(A)</li> <li>他の規則のプロパティに一致する、コンピューター上のすべての接続に規則を適用します。</li> </ul>	_
<ul> <li>名前</li> </ul>	・ このプログラムのパス(丁):   「WProgram Files% (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥Imgrd.exe   例: c¥path¥program.exe   ※Program Files%₩browser¥browser exe   〈戻る(B) 次へ(W) > キャンセル	

[接続を許可する]を選択し [次へ]ボタンをクリックします。



適用するプロファイルにチェックを付け [次へ]ボタンをクリックします。

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード	x
<b>プロファイル</b> この規則が適用されるプロファイルを	指定してください。	
<ul> <li>ステッチ:</li> <li>規則の種類</li> <li>ブログラム</li> <li>操作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	この規則はいつ適用しますか?	七儿

[受信の規則]の一覧に表示する[名前]と[説明]を入力し、[完了]ボタンをクリックします。 (例: 名前:lmgrd.exe)

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード	×
名前 この規則の名前と説明を指定して	<ださい。	
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規則の種類</li> <li>ブログラム</li> <li>操作</li> <li>ブロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	名前( <u>M</u> ): [Imerdexe I見明 (オプションX <u>D</u> ): [	
	< 戻る(B) 完了(E) キャンセル	,

[受信の規則]の名前の一覧に規則が登録されます。

👻	セキュリティが強化された	E Windows ファイアウ	オール		Х	¢
ファイル( <u>E</u> ) 操作( <u>A</u> ) 表示(	⊻) ∧ルプ( <u>H</u> )					
🗢 🄿 🖄 📰 🗟 🛛						
● ローカル コンピューター のセキ	受信の規則		操	乍		
数 受信の規則   数 送信の規則	名前	-	受	信の規則	•	^
▲ 接続セキュリティの規則	Imgrd.exe			新しい規則		
▶ 🛃 監視	BranchCache ۲7#	シッ取得(HTTP-支信): 計(WSD-受信)	7	プロファイルでフィルター	►	
	● BranchCache ホスト	型キャッシュ サーバー (	7	状態でフィルター	►	
	COM+ ネットワーク ア	7クセス (DCOM-受信)		グループでフィルター	►	
	● COM+ リモート管理 ● iscst サービス (TCD	(DCOM-受信) SA/E)		表示	►	
	Netlogon サービス (ICP	· 文信) NP 受信)	Q	最新の情報に更新		
	🔘 Netlogon サービス A	uthz (RPC)		一覧のエクスポート		_
	Secure Socket	ネリング プロトコル (SS	?	ヘルプ		=
	SMBDirect Cのノアイ	1ルとノリンターの共有 ( ス (UDP 受信)	Im	ard exe		
	SNMP トラップ サービ	ス (UDP 受信)		規則の無効化		1
	MTPM 仮想スマートカー	-ド管理 (DCOM 受信)	1 ×	切り取り		
	● TPM 仮想スマートカー ● TPM 仮想スマートカー	- ド管理 (DCOM 受信) - ド管理 (TCD 受信)		⊐ピ <b>−</b>		
	● TPM 仮想スマートカー	-ド管理 (TCP 受信)		 削除		
	Windows Manager	ment Instrumentat		プロパティ		
	Windows Manager	ment Instrumentat	- 2	ヘルプ		Ţ

alfaflex.exe も同様に [受信の規則] に対して [新しい規則]として登録します。

[プログラム]の[このプログラムのパス(T)] を選択、[参照]ボタンをクリックしインストール先の alfaflex.exe を選択します。

パスの指定後、[次へ]ボタンをクリックします。

(64bitOS の例) C:\Program Files (x86)\Alfatech\Alfatech\Lafaflex.exe

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード	x
<b>プログラム</b> この規則が一致するプログラムの3	完全なプログラムのパスと実行可能ファイル名を指定してください。	
この規則が一致するプログラムの: <b>ステップ:</b> - 規則の種類 - プログラム - 操作 - プロファイル - 名前	完全なプログラムのパスと実行可能ファイル名を指定してください。 すべてのプログラムと特定のプログラムのどちらにこの規則を適用しますか? ● <b>すべてのブログラム(A)</b> 他の規則ゆプロパティに一致する、コンピューター上のすべての接続に規則を適用します。 ● <b>このブログラムのパス(T):</b> 「MProgramFiles% (x86)¥AlfatechFL¥alfaflex.exe 参照( <u>P</u> ) 例: c¥path¥program.exe %ProgramFiles%¥browser¥browser.exe	]
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセノ	,

[受信の規則]の一覧に表示する[名前]と[説明]を入力し、[完了]ボタンをクリックします。 (例: 名前:alfaflex.exe)

<b>@</b>	新規の受信の規則ウィザード	x
名前 この規則の名前と説明を指定してく	ださい。	
<ul> <li>ステッナ:</li> <li>規則の種類</li> <li>プログラム</li> <li>操作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	名前(N): alfaflex.exe 説明 (オブションズD):	

<b>@</b>	セキュリティが強化された Windows ファィ	(アウォ	
ファイル(E) 操作(A) 表示()	Y) ヘルプ(出)		
<ul> <li>         □ーカル コンピューター のでキ     </li> <li>         ③ 受信の規則     </li> <li>         ※ 送信の規則     </li> <li>          接続でキュリティの規則      </li> <li>         ▶ ●         ● 監視     </li> </ul>	受信の規則       名前       ③ alfaflex.exe       ④ Imgrd.exe       ● BranchCache ゼア検出 (WSD-受信)       ● BranchCache ゼア検出 (WSD-受信)       ● BranchCache ゼア検出 (WSD-受信)       ● BranchCache ボスト型キャッシュ サー/(       ● COM+ メットワーク アクセス (DCOM-受信)       ● COM+ リモート管理 (DCOM-受信)       ● COM+ リモート管理 (DCOM-受信)       ● Netlogon サービス (NP 受信)       ● Netlogon サービス Authz (RPC)       ● Secure Socket トンネリング プロトコル (SE)       ● SMBDirect でのアイルとプリンターの共有 (SMBP トラップ サービス (UDP 受信)       ● SNMP トラップ サービス (UDP 受信)       ● TPM 仮想スマートカード管理 (DCOM 受信)       ● TPM 仮想スマートカード管理 (TCP 受信)	∧ ≡ ≡ () () () () () () () ()	操作   受信の規則   ●   第1しい規則   マ   プロファイルでフィルター   マ   が販でフィルター   マ   グループでフィルター   マ   グループでフィルター   マ   クループでフィルター   支示   ○   最新の情報に更新   ●   プロフクスポート   ジ   ジルプ   選択された項目 ● シピー ※ 削除 ジー ・ ・

[受信の規則]の名前の一覧に規則が登録されます。

# 4. ライセンス形式の設定(クライアント)

初期設定はスタンドアロンライセンス設定です。 ネットワークライセンス(FlexNet)で使う場合、ライセンスサーバーの構成の指定、ライセンスサーバー の入力などの設定を行います。 本設定はクライアントごとに行う必要があります。 ただし、本設定情報を含んだネットワークインストーラでインストールした場合、以降の設定作業は不要です。

# 1. フローティングライセンスの設定

### 1) ライセンス設定の変更

以下のファイルを実行し、ライセンス設定の変更を行ないます。

(実行ファイル)

32bit 版の場合:C:\Program Files\Common Files\Alfatech\alfaNetworkLicenseType\_v16.exe

64bit 版の場合:C:\Program Files (x86)\Common Files\Alfatech\alfaNetworkLicenseType\_v16.exe

ライセンス設定
使用するライセンスの種類を設定してください。
೧ スタンドアロン(アクティベート)(R)
● ネットワークライセンス(FlexNet)(F)
OK キャンセル

# 2) [ライセンス形式の設定]の起動

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンス形式の設定]を起動します。

(注意)

設定変更には管理者権限が必要です。

) Alfatech ) ACAD-DENKI ) ACAD-Net ) ACAD-Parts ) ユーティリティ ) 管理ツール	ピクチャ ミュージック コンピューター
□ 「ライセンス形式の設定 □ 「」」 ・ 」」 ・ 「」」 ・ 」」 ・ 」 ・	コントロール パネル ー・(イスとプリンター 専用)
↓ ACAD-DENKI ↓ ACAD-Net ↓ ACAD-Parts ↓ 電キヤビ -	既定のプログラム ヘルプとサポート ファイル名を指定して実行
<ul> <li>              前に戻る          </li> <li>             「プログラムとファイルの検索</li></ul>	<u>シャットダウン</u> D
🚯 🏉 🚞 🔕	

「サーバー構成」、「ライセンスサーバー設定」の指定作業を行い、[適用]ボタンをクリックします。

#### ※ご注意※

[終了]ボタンは編集した設定内容を保存しないでダイアログを閉じます。

8.1.1	ライセンス形式の設	定		
FI	exNet Publisher(70	ーティングライセンス)		
	ーサーバー構成 —— ・ シングル(S)	〇 分散(D)	〇 冗長(R)	
		定———		
		IPアドレスまたはマ	シン名	ポート番号
	サーバー(1)	192.168.2.66		
	▼ サーバーの存在	をチェックする(C)		
	没定のエクスポート(E)		適用	終了

(例)シングルサーバー構成、IPアドレス: 192.168.2.66 、ポート番号: 指定なし の場合 [サーバー構成] "シングル"、"分散"、"冗長" から選択します。

発行されているライセンス情報に基づいて選択してください。

[ライセンスサーバー設定]

ライセンスサーバーの IP アドレス(マシン名)とライセンスファイル記載のポート番号を入力します。 ライセンスファイルにポート番号の記載がない場合はポート番号の入力は不要です。 サーバー構成によって、登録するサーバー情報の数が変わります。

[サーバーの存在をチェックする]

適用ボタンをクリックした際に登録サーバー上で適切にサービスが起動しているかを確認します。 チェックを付けずに適用ボタンをクリックした場合、登録情報を作業クライアントに適用するだけです。

[適用]のあと、[閉じる]ボタンをクリックして、ライセンス形式の設定を終了してください。

# 2. ライセンスモニタによる確認

[スタート]→[プログラム]→[Alfatech]→[ユーティリティ]→[ライセンスモニタ]を起動します。 サーバと通信が正常に行われている場合、ライセンスサーバの状態が表示されます。

ライセンスモニタ				x
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)				
1				
アプリケーション名	バージョン	ライセン	使用数	
ACAD-DENKI	2017	255	2	E
□電キャビ	2017	255	2	
ACAD-Parts	2017	255	0	
ACAD-IO	2017	255	0	
■ACAD-DENKI ホットマーカーリンク	2017	255	0	
ACAD-DENKI コンバータ(E)	2017	255	0	
□ ACAD-EL(オプション版)	2017	255	0	-
ライセンスサーバ:@192.168.2.66 最終	更新時刻:	102/30 15:34:09		

※お客様の環境や購入ライセンス数によって、「アプリケーション名」、「ライセンス数」、「ライセンスサーバ」 などの表示情報は異なります。

ライセンスモニタはアプリケーションごとのライセンス数を表示します。

(借用中のライセンス表示について)

「ライセンスの借用」が行われている場合、使用数の欄には借用分のライセンスを常にカウントした値が表示 されます。

ただし、借用したライセンスかどうかの区別はつきません。クライアント情報から使用端末の確認を行ってください。

(ライセンスサーバーの表示について)

複数のライセンスサーバーを使用している場合、すべての登録サーバー名称を表示します。 また、分散サーバー構成の場合、「アプリケーション名」、および「ライセンス数」の欄には、各ライセンスサー バーに登録されているライセンスの総数を表示します。

「使用数」が 1 以上のアプリケーションに対して、「クライアント情報を表示(C)」でライセンスを使用している端 末情報を確認することができます。

うイセンスモニタ				x
ファイル(F) 表示(V) ヘルプ(H)				
アプリクライアント情報を表示	バージョン	ライセン	使用数	<b>^</b>
ACAD-DENKI	2017	255	2	=
□■電キャビ	2017	255	2	
ACAD-Parts	2017	255	0	
ACAD-IO	2017	255	0	
□ ACAD-DENKI ホットマーカーリンク	2017	255	0	
ACAD-DENKI コンパータ(E)	2017	255	0	
□ ACAD-EL(オプション版)	2017	255	0	-
ライセンスサーバ:@192.168.2.66 最終	更新時刻:	107.00 12.04-08		.H

表示される情報は、「端末名」、「ログオンユーザー名」、「ライセンスを要求した時刻」です。

() <b>ライセ</b>	ンスモニタ			- 0	X
ファイル	クライアント情報			×	
	アプリケーションを利用し	ている端末の一覧(L)	:		
アプリ	端末	ユーザ名	最初にライセンスを要求した時刻		-
ACA	Win8Entx64-1	acad	2010/05/38 154721		Ξ
□電≠	Win /-cust I	denki	2000000000000		
				_	
			OK		
					-
ライセンス	、サーバ:@192.168.	2.66 最終更新時刻	刻:		

# 3. ライセンスの自動回収について

操作をしていないクライアントからのライセンスの自動回収について説明します。 クライアント 0S がスリープまたはサスペンド状態になる直前、サーバーにライセンスを返却します。 その後、スリープやサスペンド状態が解除されたとき、ライセンスを再取得します。再取得に失敗した場合は、 エラーメッセージを表示すると共に、ライセンスが取得できるまで、1分おきに再取得を行います。 ライセンスが再取得できない場合、1分おきにエラーメッセージが表示されます。

スリープ設定は、0S の電源オプションにて行います。 [コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[電源オプション]から、現在のプランの[プランの設定変 更]から設定を編集します。

G	◆ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	余
	次のブランの設定の変更: バランス お使いのコンピューターで使用するスリープ状態とディスプレイの設定を選択してください。	
	10分 ▼	
	● コンピューターをスリーブ状態にする: 30分 🔹	
	詳細な電源設定の変更( <u>C</u> )	
	このプランの既定の設定を復元( <u>R</u> )	
	変更の保存	ヤンセル

# 5. ライセンスの借用・返却(クライアント)

#### 1. 概要

「FlexNet Publisher オプション」を別途インストールすることで、ライセンスの借用機能を使うことができます。

ライセンス借用にて、クライアントマシンがサーバーからネットワークライセンスを借用し(これにより使用 可能なネットワークライセンス数が1つ減ります)、そのライセンスを指定した期間(最長180日間)クライア ントマシンで使用することができます。借用期限になると、ライセンスは自動的にクライアントマシンから削 除され、サーバーのライセンス数は1つ増えます(借用を行う前のライセンス数に戻ります)。

(ご注意)

ライセンスの借用・返却は同一のログオンユーザーで行います。

ライセンス借用中、借用処理を行ったアカウント名を変更すると、借用期限が切れるまでライセンスの返却が できなくなります。

#### 2. ライセンス借用の手順

ライセンスの借用を行うには、ライセンスを借用するクライアントマシンにて以下の手順を実行します。

#### 1) ライセンスの借用・返却の起動

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンスの借用・返却]を起動します。

强 FlexNet Publisher ライセンスの借用・返却	
● 借用(B)	
ライセンスの種類(L)	
製品名 説明	
ACAD-DENKI ACAD-DENKI	
(借用期間) (●期日を指定(A) 2013/06/28 ▼	
※最長180日 〇 日数を指定(D) 1	
C 返却(R)	
現在借用中のライセンスをすべて返却	
	*
	Ŧ
OK キャンセル	

### 2) ライセンスの借用申請

ライセンスを借用する製品にチェックをつけます。

强 FlexNet Publisher ライセンスの借用・返却	
- (* 借用(B) - ライセンスの種類(1)	
製品名 I説明 I ACAD-DENKI ACAD-DENKI I DENCABI 電キャビ I ACAD-Parts ACAD-Parts	
(借用期間 (○期日を指定(A) 2013/06/28 ※最長180日 ○日数を指定(D) 1	I
<ul> <li>ご 返却(R)</li> <li>現在借用中のライセンスをすべて返却</li> </ul>	
	~
OK キャンセル	

### 3) 借用期間の指定

指定方法として、カレンダーを使った期日指定と、日数指定があります。

(カレンダーを使った期日指定)

ିଲ	FlexNet Publisher	ライセンスの借用	・返却	
_	④ 借用(B)			
	ライセンスの種類(L)			
	製品名	[		
	ACAD-DENKI	ACAD-DENKI		
	DENCABI	電キャビ		
	ACAD-Parts	ACAD-Parts		
			0040 (00 (00	1
	借用期間 (•	期日を指定(A)	2013/09/30	
	※最長180日 C	日数を指定(D)	▲ 2013年9月 ▶	
I	A 365±0(D)		日月火水木金土	
	10 応知い 相左供用中の与くわ	フタオペマ海却	1 2 3 4 5 6 7	
		-X-2 9 - N Oldzin	8 9 10 11 12 13 14	
			22 23 24 25 26 27 28	^
			29 30 1 2 3 4 5	
I			❷\$13/06/28	
				~
	,			
		ОК	キャンセル	

(使用する日数を指定)

🔐 FlexNet Publisher ライセンスの借用・返却	
ライセンスの種類(L)	
製品名 説明	
ACAD-DENKI ACAD-DENKI	
■ DENCABI 電キャビ ■ ACAD-Parto ACAD-Parto	
借用期間 (C期日を指定(A) 2013/07/27	
※最長180日 (* 日数を指定(D)   30	
<b>一</b> C 返却(R)	
現在借用中のライセンスをすべて返却	
	*
	T

※ 最長の借用日数は180日です。

# 4) ライセンスの借用

借用期間の指定後、[OK]ボタンをクリックし、借用を申請します。

💦 FlexNet Publisher ライセンスの借用・返却		x
- © 借用(B) ライセンスの種類(L)		
製品名 説明		
<ul> <li>✓ ACAD-DENKI ACAD-DENKI</li> <li>✓ DENCABI 電キャビ</li> <li>✓ ACAD-Parts ACAD-Parts</li> </ul>		
借用期間 ○ 期日を指定(A) 2013/09/30 ▼ ※最長180日 ○ 日数を指定(D) 95	[	
C 返却(R)		
現在借用中のライセンスをすべて返却		
		* *
OK キャンセル		

借用申請の実行確認のメッセージを表示しますので、[はい]ボタンをクリックします。



借用が許可されると、以下のメッセージが表示されますので [OK]ボタンをクリックします。

ライセンスの借用・返却	×
🧎 ライセンスの借用に成功	しました。
	ок

ライセンスの借用・返却ダイアログが再表示され、借用中のライセンスを確認することができます。

🙀 FlexNet Publisher ライセンスの借用・返却	x
<ul> <li>● 信用(B)</li> <li>ライセンスの種類(L)</li> <li>製品名</li> <li>I説明</li> <li>☑ ACAD-DENKI</li> <li>ACAD-DENKI</li> <li>☑ DENCABL</li> <li>電キャビ</li> <li>□ GACAD-DENt</li> </ul>	
( 信用期間	
《 法規(R)     現在信用中のライセンスをすべて返却 現在信用中のライセンスをすべて返却 ACAD-DENKI 2013-06-28 → 2013-09-30 (列目95日)     ACAD-DENCABI 2013-06-28 → 2013-09-30 (列目95日)     ACAD-Parts 2013-06-28 → 2013-09-30 (列目95日)	 *

ライセンスを借用しましたので、[キャンセル]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

ライセンスの借用期限を再確認したい場合は、[ライセンスの借用・返却]を再実行してください。

借用期限になると、ライセンスは自動的にクライアントマシンから削除され、サーバーのライセンス数は 1 つ増えます(借用を行う前のライセンス数に戻ります)。

#### 3. 借用期限前にライセンスを返却

クライアントマシンにて以下の手順を行うことにより、借用したライセンスを借用期限前にサーバーに返却す ることができます。

1) ライセンスの借用・返却の起動

ライセンスを借用したライセンスサーバーが存在するネットワークに接続してから、[スタート]→[すべてのプロ グラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンスの借用・返却]を起動し、借用内容を確認してから [OK]ボ タンをクリックします。

🖼 FlexNet Publisher ラ	イセンスの借用・	・返却		x
- <b>○</b> 借用(B)				
ライセンスの種類(L)				
製品名	説明			
ACAD-DENKI	ACAD-DENKI			
ACAD-Parts	`nei++≁⊏ ACAD-Parts			
借用期間 ⓒ 其	旧を指定(A) ┃	2013/09/30	Ŧ	
※最長180日 C E	] 数を指定(D) 👖	95		
	,			
現存借用中のライヤンス	マをすべて返却			
ACAD-DENKI 2013-06	-28 -> 2013-09-3	30(残り95日)		 <u> </u>
ACAD-DENCABI 2013- ACAD-Parts 2013-06-	-06-28 -> 2013-0 28 -> 2013-09-30	09-30(列引95日) 0(列引95日)		
U				
				_
	ОК	キャンセル		

#### 2) ライセンスの返却申請

返却の実行確認メッセージが表示されますので [はい]ボタンをクリックします。



#### 3) ライセンスの返却

借用ライセンスが返却されると、以下のメッセージが表示されますので [OK]ボタンをクリックします。



ライセンスの借用・返却ダイアログが再表示され、借用中のライセンスが無いことが確認できます。 [キャンセル]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

🔐 FlexNet Publisher ライセンスの借用・返却	
_ ☞ 借用(B)	
ライセンスの種類(L)	
製品名 説明	
ACAD-DENKI ACAD-DENKI	
■ DENCABI 電キャビ ■ DC0D-Payta 0C0D-Payta	
借用期間 ○ 期日を指定(A) 2013/09/30 <u>▼</u>	
※最長180日 C 日数を指定(D) 95	
(返却(R)	
現在借用中のライセンスをすべて返却	
	*
	*

# 6. その他

#### 1. FlexNet オプションファイル

FlexNet Publisher では、オプションファイルを設定することにより、特定のマシンにのみライセンスを許可するなど、細かい制御を行うことができます。

オプションファイルは、FlexNet ライセンスサーバー上に作成します。

#### 1) オプションファイルの作成

任意のエディタを使って、オプションファイルを UTF-8 形式で作成してください。 作成するファイル名と配置場所は以下のとおりです。

ファイル名: alfaflex.opt配置場所: alfaflex.exe と同じフォルダ<br/>(例:C:¥Program Files¥Alfatech¥AlfatechFL)※ オプションファイルを有効にするには、本サービスの再起動が必要です。

#### 2) オプションファイルの書式

オプションファイルは UTF-8 形式のテキストファイルで、以下のような書式となります。 各項目はスペースにて区切ります。 ※ オプションファイルの1行目には、必ず、コメント行を入れてください。 半角のシャープ記号(#)から始めた行がコメント扱いとなります。 また、オプションファイル内ではすべて、大文字と小文字が区別されますので、ご注意ください。

(書式)

キーワード 対象機能 対象の種類 対象の名前 記述例:特定のマシンにのみ、使用を許可する場合

INCLUDE BCADNW\_PRO HOST PC1 INCLUDE BCADNW\_PRO HOST PC2

(解説)

PC1 と PC2 以外のマシンからはライセンスの取得はできません。

記述例:特定のマシンのみ、貸し出しを禁止する場合

EXCLUDE\_BORROW BCADNW\_PRO HOST PC3 EXCLUDE\_BORROW BCADNW\_PRO HOST PC4

(解説) PC3 と PC4 からは、ライセンスの借用はできません。

記述例:対象のマシンまたはユーザーが多い場合、グループを定義し、グループ名で指定

HOST\_GROUP GROUP\_A PC1 PC2 PC3 PC4 INCLUDE HOST\_GROUP BCADNW\_PRO GROUP\_A

"キーワード"は、その行が何を表すかを指定します。 現在、本製品で使用できるキーワードは以下のとおりです。

INCLUDE	指定した対象にのみ、使用を許可する。
INCLUDE_BORROW	指定した対象にのみ、貸し出しを許可する。
EXCLUDE	指定した対象に対し、使用を禁止する。
EXCLUDE_BORROW	指定した対象に対し、貸し出しを禁止する。

MAX	指定した対象に対し、ライセンス数の上限を設定する。
RESERVE	指定した対象に対し、ライセンスを予約する。
GROUP	ユーザーグループを定義する。
HOST_GROUP	マシングループを定義する。

# "対象機能"は、グレードによって以下のように決まります。

グレード	機能名
BricscadNW Classic	BCADNW
BricscadNW Pro	BCADNW_PRO
BricscadNW Platinum	BCADNW_PT
ACAD-DENKI	ACADDENKI
電キャビ	ACADDENCABI
ACAD-Parts	ACADParts
ACAD-IO	ACADIO
ホットマーカーリンク	ACADHMLINK
EL オプション	ACADELOP
盤配線支援(布線処理)	ACADWP
(盤配線支援(作図コマンド))	ACADWPCMD
盤配線支援(測長処理)	ACADWM
盤配線支援(CSV データ変換処理)	ACADWC
電線加工 CTK	ACADWCT
電線加工 KODERA	ACADWKO
電線加工LION	ACADWLI
データコンバータ(E)	ACADE2A
図面 DENKI 化ツール	ITTOOL
朱書奉行(フォルダ間比較)	ACADCMPF
朱書奉行(図面間比較)	ACADCMPP
ケーブル FromTo リンク	ACADCBLFTLINK
シートワークスリンク	ACADSHTWLINK
手直し奉行	ACADTB
検索奉行	ACADKB
比較奉行	ACADHB
WIM	WIM

#### "対象の種類"は、識別する名前の種類をキーワードで定義します。以下のような種類があります。

USER	プログラムを実行しているユーザー名(Windows のログイン名)
HOST	アプリケーションを実行しているクライアントのマシン名
GROUP	オプション行の中で定義したユーザーグループ名
HOST_GROUP	オプション行の中で定義したマシングループ名

※ "GROUP", "HOST\_GROUP" は、対象が多いときに、グループ化するために使用します。

#### 2. ライセンスログ解析ツール

本ツールはライセンス使用のログを解析して1日あたりの使用数、平均使用数、ユーザーごとの使用時間、 拒否数を CSV ファイルに作成するものです。

#### 1) プログラム名

プログラム名 : AlfatechLicenseLogAnalyze.exe ※ ACAD-DENKI インストールメディアの MISC¥FLTools に入っています。

#### 2) 環境

OS:Windows 7、Windows 8/8.1、Windows 10、Windows Server2008 以降

※ 本ツールを使用するためには、Microsoft .NET Framework 2.0 Service Pack 1 または Microsoft .NET Framework 4.0 がインストールされている必要があります。

#### 3) 操作手順

デスクトップなどに AlfatechLicenseLogAnalyze.exe をコピーします。



アイコンをダブルクリックします。ダイアログに、ログファイルのパスや集計期間を入力します。

····································	
● Fle×Net ログファイル	
C:¥Users¥Administrator¥Documents¥log.log	
2 出力フォルダ	
C:¥Users¥Administrator¥Documents	
集計期間 <b>3 5 4 5</b> 2016/01/01 C ~ 2016/03/31 C	
	<ul><li>○</li><li>⑦</li><li>実行</li><li>閉じる</li></ul>

#### 【ダイアログ説明】

① FlexNet ライセンスサービスログファイルを指定します。

- ② 集計ファイルを出力するフォルダを指定します。
- ③ 集計を行う開始日を指定します。(yyyy/mm/dd)
- ④ 集計を行う終了日を指定します。(yyyy/mm/dd)

のカレンターコントロールを衣示します。	す。	う カレンダーコントロールを表示しま	ノダ	カレ:	5)
---------------------	----	--------------------	----	-----	----

5 7	V7;	$\gamma - $	17	<u>ги</u> —,	ルを	衣7
カレン	ダー					X
4		20	16年	3月		I
B	月	火	水	木	金	±
28	29	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
		] 今E	3: 20	16/05/	02	
						_

⑥ 出力ファイルを作成します。⑦ ダイアログを閉じる。

[実行]ボタンをクリックして集計処理を実行します。							
ログファイルの内容によっては、解析に時間がかかる場合があります。							
×							
	1						
ライセンスログを作成しました							
UK							

#### 4) ライセンス使用のログ解析に関して

概要

ネットワークライセンスの管理を、FlexNet ライセンス管理サービスで管理することができます。 ※FlexNet ライセンス管理サービスは、サーバーにインストールするソフトです。

使用状況は FlexNet ライセンス管理サービスのログに記録できます。

FlexNet ライセンス管理サービスについて FlexNet ライセンス管理サービスで作成されるログファイルをログ解析で使用します。 ■ログファイルの設定 ライセンス管理サービスがライセンスの発行記録をログファイルとして出力する機能です。 ログファイルの内容を解析することにより、日々のライセンス使用状況を確認することが可能です。

ログファイルの出力につきましては、下記の設定を行う必要があります。 ※設定は、FlexNet ライセンス管理サービス初期設定の作業時に行います。

(1)[スタート]-[プログラム]-[Alfatech]-[アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス]-[LMTOOLS]を選択します。

(2)LMTOOLS を起動し、[Config Services]タブをクリックします。

LMTOOLS by Flexera Software LLC
File Edit Mode Help Service/License File   System Settings   Utilities   Start/Stop/Reread   Server Status   Server Diags <u>Config Services</u> ] Borrowing
Configure Service Save Service Save Service Remove Service
Path to the Improfexe file C:#Program Files (%6)#Alfatech¥AlfatechFL¥Imp Browse Path to the license C:#Program Files (%6)#Alfatech¥AlfatechFL¥Lic: Browse
Path to the debug log file +C:#ProgramData#AlfatechFL¥log log Browse View Log Close Log
⊽ Start Server at Power Up v v Use Services

「Path to the debug log file」で指定した場所にログファイルが作成されます。

※「Path to the debug log file」については一番前に「+」をつけてパスの指定を行ってください。 「+」が付いていない場合、FlexNet が再起動するたびにファイルの中身が初期化されます。 (ご注意)

[View Log...]ボタンからのログ内容の確認はできません。

ログファイルの書式 書式は FlexIm 仕様に準拠しています。

時刻 (デーモン) 動作(\*2)"ライセンス名" ログオンユーザー名(\*1)@コンピュータ名 (\*1)ログオンユーザー名は、コンピュータ名が表示される場合もあります。 (\*2) 動作種類 OUT: ライセンス付与 IN: ライセンス回収 DENIED: ライセンス拒否 TIMESTAMP 月/日/年 表示

(例)

8:00:00 (Imgrd) Started alfaflex (pid 176)

8:00:00 (alfaflex) TIMESTAMP 5/7/2010 10:28:26 (alfaflex) OUT: "BCADNW" administrator@PC1 10:29:26 (alfaflex)OUT: "BCADNW\_PT" administrator@PC2 10:30:26 (alfaflex) OUT: "BCADNW\_PRO" administrator@PC3

11:30:26 (alfaflex) IN: "BCADNW\_PT" administrator@PC2 11:31:26 (alfaflex) IN: "BCADNW" administrator@PC1 11:32:26 (alfaflex) IN: "BCADNW\_PRO" administrator@PC3 11:35:45 (alfaflex) DENIED: "BCADNW" GUEST@PC10

#### 5) CSVファイルフォーマット

集計処理にて作成される各ファイルのフォーマットを記述します。

使用数.csv 各製品の使用数の平均と最大値を日付ごとに出力します。

平均値の計算方法(平均値は、小数点2桁で出力します。) ライセンス使用時間を1時間ごとに区切ります。 各1時間ごとの最大使用数の合算/使用時間数

最大値は各日付での最大値を採用します。 ※集計時間内で最大の使用数を最大値として出力します。

<ファイルフォーマット> "日付", "製品名 (平均)", "製品名 (最大)", "製品名 (平均)", "製品名 (最大)", "製品名 (平均)", "製品名 (最大)" <- ヘッダー行 "2016/01/05", "1.9", "2", "0", "0", "1.9", "2" <-集計データ "2016/01/06", "3", "5", "1.9", "2", "0", "0"

<例> 使用数.csv

"日付",日付,"BricscadClassic NW(平均)","BricscadClassic NW(最大)","BricscadPro NW(平均)","BricscadPro NW(最大)","BricscadPlatinum NW(平均)","BricscadPlatinum NW(最大)"

"2016/01/01", "1.9","2", "0","0", "4.3","5" "2016/01/05", "3","5", "7.2","10", "0","0" : "2016/03/31", "3","3", "0","0", "0", "0", "0"

ユーザー毎使用時間.csv 各製品の使用時間の合計をユーザーごとに集計し、出力します。

<ファイルフォーマット> "ユーザー名", "製品名", "製品名", "製品名" <-ヘッダー行 "Administrator@CAD1", "13:50:20", "00:00:00", "00:00:00" <-集計データ "Administrator@CAD2", "00:00:00", "00:00:00", "20:10:00"

<例> ユーザー毎使用時間.csv

ユーザー名,"BricscadClassic NW","BricscadPro NW","BricscadPlatinum NW" "Administrator@CAD1", "13:50:50", "00:00:00", "00:00:00" "Administrator@CAD2", "00:00:00", "00:00:00", "20:50:20" : "Administrator@CAD5", "00:00:00", "44:22:00", "00:00:00" 拒否数.csv 各製品の拒否数を日付ごとに出力します。

<ファイルフォーマット> "日付","製品名","製品名","製品名"、"製品名" "2016/01/05","1","0","0" "2016/01/06","0","0","1"

〈例〉拒否数.csv

```
日付,"BricscadClassic NW","BricscadPro NW","BricscadPlatinum NW"
"2016/01/05", "1", "0", "0"
"2016/01/06", "0", "0", "1"
"2016/01/07", "1", "0", "1"
:
"2016/03/31", "0", "1", "0"
```

#### 6) EXCEL でグラフ化する手順

作成した CSV ファイルの内容をグラフ化する手順を説明します。

作成した使用数.CSVをEXCELのファイルメニュー[開く]から開きます。 ファイルを開く際にテキストファイルウィザードが表示されます。 初めに表示される内容については変更せず、[次へ]ボタンを押します。 ? × テキスト ファイル ウィザード・1/3 選択したデータは区切り文字で区切られています。 D次へ]をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。 元のデータの形式 データのファイル形式を選択してください: ● カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ(D) ⑦ スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ(W) 932:日本語 (シフト JIS) 取り込み開始行(R): 1. 売のファイル(Q): -ファイル Ci¥Users¥Denki¥Desktop¥使用数csv のプレビュー 1 "日付","BRICSCAD(平均)","BRICSCAD(最大)" 2 "2012/03/26", "5.75", "7" 3 "2012/03/27", "6.08", "8" 4 "2012/03/28", "5.50", "7" キャンセル (< 戻る(B) 次へ(N) > 完了(E)

カンマのチェックボックスにチェッ	ックを入れて[次・	へ]ボタンを押します。
------------------	-----------	-------------

テキスト ファイル ウィサ	Fード - 2 / 3	? 🔀
フィールドの区切り文字を指定	定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。	
区切り文字 タブ(丁) セミコロン(M) マガンマ(O) スペース(S) その他(Q): データのブレビュー(P)	<ul> <li>■ 連続した区切り文字は 1 文字として扱う(B)</li> <li>文字列の引用符(Q): *</li> </ul>	
日付 BRICSCAD(3 2012/03/26 5.75 2012/03/27 8.08 2012/03/28 5.50	平均)BRICSCAD(最大) 7 8 7	
	キャンセル < 戻る(B) 次へ(N)	> 完了(E)

日付の列のみ列のデータ形式を「日付」に変更し、[次へ]ボタンを押します。

テキストファ	イル ウィザード	- 3 / 3
区切ったあとの? 列のデータ形53 ○ G/標準(0 ○ 文字列(1 ○ 田行(D)) ○ 削除する(0 データのプレビ.	利のデータ形式を通 式 3) ) YMD 1) 1 ー(P)	採してください。
YMD 日付 2012/03/26 2012/03/27 2012/03/28 <	B/標準 BRICSCAD(平均) 5.75 8.08 5.50	G/標準 BRICSCAD(最大) 7 8 7
		キャンセル 〈 戻る(B) 〉 次へ(N) 〉 完了(F)

デー	-タが Ež	XCE	L に取り	込まれ	れます。											
グラ	フに表え	示した	こいデー	タ範[	囲を指示し	ます。										
指示	えした後	、挿	入タブで	表示	されている	グラフ内	の	縦棒ア	・イコ	ンを	·選択	しまで	F.			
X   🖵	<b>17</b> • (21 +   <del>-</del>				傾	用数.csv - Mic	rosof	ft Excel							- 6	23
ファイル	ホーム	挿入	ページ レイアウト	数式	データ 校閲	表示									a 🕜 🗆 p	<b>F</b> 23
ビボット:	♪ <b>…</b> テーブル テーブル		回   の   クリップ   アート   の	・ artArt ーンショット・	<ul> <li></li></ul>	★ Main ★ 1000 ★	<del>5</del> 7 •	レ 折れ線 証 縦棒 回勝敗	スライサ・	- 141	2 1(-1)>0	A テキスト ^ ボックス *	ッダーと フッター 2	- π ι- Ω	) 数式 - 1 記号と特殊3	文字
	テーブル		6	84	77	)	(a)	スパークライン	74769-		520	7	174	1	近ちと特殊又・	7
-	AI	•	Jx	H11	縦棒		-	-		-				7	12	
1 1	A	-	BRICSCAD(4	<sup>Z</sup> 均)BR	縦棒グラフを挿入し ICI	ます。	-	Г		G	п			J	r.	-
2	201	2/3/26		5.75	縦棒グラフは、項目	の値を比較する										
3	201	2/3/27		6.08	のに使用します。											
4	201	2/3/28		5.5	7											
5	201	2/3/29		0.57	8											- 1
7	201	2/3/30		0.50	9											
8	201	12/4/1		0	0											_
9	20	12/4/2		7.2	10											
10	20	12/4/3		6.08	7											
11	20	12/4/4		6.15	8											
12	20	12/4/5		5.57	7											_
13	20	12/4/6		5.67	7											_
14	20	12/4/7		5.08	6											_
15	20	12/4/8		4	4											- 1
10	20	12/4/9		7.04	10											- 1
18	201	2/4/10		8.07	10											
19	201	2/4/12		746	9											
20	201	2/4/13		7.35	13											
21	201	2/4/14		4.4	6									40.00	- C4P	-
22	201	2/4/15		4.79	5								11 🔜 II	₩℃	🥩 🕐 Kani	A 🕶
23	201	2/4/16		7.11	10											
24	201	2/4/17		8	10											_
25	201	2/4/18		7.57	12											_
26	201	2/4/19		8.5	12											
27	201	2/4/20		8.92	11											-
20	201	2/4/21		4.75	0				_							-
	▶ 12月数/					WHO. 10070.			R. CO	A.F.L. 0	00000 54		10000	0		
1CAC						平均:13672.0	2939	ラ テータの)国	EX: 09	GIT: 9	02393.54		비 100%	U		(+)
		デスク	トップ	0	X Microsoft Excel -	👩 3.jr	ig - 🥎							A 97	A 15:5	56

縦棒アイコンを選択すると作成できるグラフパターンの一覧が表示されます。





グラフのパターンを選択すると指示した範囲の内容でグラフが作成されます。

<<このページは白紙です>>

# VI. 付録

# 1. インストールメディアの内容について

本インストールメディアには以下のものが含まれています。

ディレクトリ	内容

DOC¥

トレーニングマニュアル、管理者向けマニュアルやシンボル一覧 表などが含まれています。

バージョンアップ機能概要¥

MISC¥

ACAD-ADMIN¥	管理者グループ情報を削除するファイル
ACAD-DENKI SamplePak¥	サンプル環暗ファイル
ACAD-E2A¥	アータコンハータ(E)用の環境ノアイル
ACAD-Parts¥	部品マスタデータベースの更新ツール(1)
DENCABI¥	電キャビのサンプル環境管理ファイル
DENKIEBK¥	設定環境のバックアップツール
FLTools¥	FlexNet ライセンスログ解析ツール
ItTool_Sample¥	ユーザー定義属性の自動配置設定ファイル(シンボル登録)
MSSQL¥	MSDE 用の「構成の構築」バッチファイル
MYDB¥	電キャビのマイデータベースセットアップ
Symbols¥	その他のサンプルシンボル
Tools¥	ツール
Kb937624¥	Vista 以降で使用する場合のレジストリ修正ファイル

(1) Ver.6.x および 7.0 の部品マスタデータベースのフォーマットを、最新形式へ更新するツールです。

# 2. ディレクトリ構成

# 1. 製品プログラムディレクトリ構成

インストールが終了すると、次のような構成でディレクトリが作成されます。

C:¥ (OSのインストール先ドライブ)

Program Files Alfatech ACAD-ADMIN ACAD-BP ACAD-BUGYO ACAD-DENKI ACAD-E2A ACAD-ELOP ACAD-HMLINK ACAD-IO ACAD-Net ACAD-Parts ACAD-Plot amd64 BJ-CRS\_Net DCAB-Bugyo DCAB-Net DCAB-Parts

> DENCABI EnvDefaults FNP HelpFiles i386 SampleData SampleDrawings SampleSymbols

Common Files Alfatech

ProgramData Alfatech ACAD-DENKI

各種プログラム 管理者ツール(1) (内部使用) 手直し奉行 ACAD-DENKI データコンバータ(E)  $ACAD-ELOP^{(1)}$ ACAD-HMLINK<sup>(1)</sup> ACAD-IO<sup>(1)</sup> ACAD-Net ACAD-Parts<sup>(1)</sup> (内部使用) (内部使用:64bit 版のみ) BJ-CRS Net (1) 電キャビインストール時のみ 電キャビインストール時のみ 電キャビ+ACAD-Parts インストール時のみ 電キャビ 製品ごとの設定 FlexNet オプションインストール時のみ 各製品のヘルプファイル (内部使用) 各製品のサンプル ACAD-DENKI サンプル図面 シンボル庫用提供シンボル

共有モジュール(内部使用)

(隠しフォルダ)

環境の作成先(2)

(1)ACAD-DENKI オプションとしてインストール時のみ

(2)インストール後にも変更可能
### 2. 提供サンプルディレクトリ構成

インストールが終了すると、次のような構成でディレクトリが作成されます。

提供サンプルディレクトリは、インストール後に変更が可能です。

また、「場所の確認と一括変更」の「スクリプトテンプレート作成先」の直下に作成されます。

C:¥ (OS のインストール先ドライブ)

Users

Public
Documents
Alfatech

ACAD-DENKI Documents Drawings Symbols

(1) スクリプトテンプレートの作成先(1) サンプル図面 PlotTemplate プロットスクリプトテンプレート TenaoshiTemplate 手直し奉行用スクリプトテンプレート シンボル庫

(1)ACAD-DENKI インストール時のみ

## 3. 電キャビにおける仕様制限

データベースエンジンによる制約

#### 1. 電キャビデータベースエンジンの特徴

現在の電キャビでは半角文字と全角文字、ひらがなとカタカナは同じ文字として扱われます。 これは、電キャビが内部で使用しているデータベースエンジンの仕様に依存します。 また、将来バージョンにおいてデータベースエンジンのバージョンアップによる仕様変更や、 異なるデータベースエンジンへ変更されることがありますので、運用時にはあらかじめご留意ください。

### 2. 電キャビのオブジェクト名について

現在の電キャビでは半角文字と全角文字、ひらがなとカタカナは同じ文字として扱われます。 たとえば、「シーケンス」、「シーケンス」、「しーけんす」は、同一文字として扱います。 電キャビにおいて「ボリューム名」、「フォルダ名」、「ファイル名」に同名のオブジェクトが1つだけ しか登録できません。 電キャビ編集画面においての新規登録、移動、コピー等の際はご注意ください。

#### 3. 検索結果表示について

現在のバージョンの電キャビでは、半角文字と全角文字を同一文字として扱います。 [検索例:設計者が「やまだたろう」の図面ファイルを検索した場合] 検索したいボリューム、もしくはフォルダを選択します。



[編集(E)] - [検索(S)]を選択すると以下の検索ダイアログが表示されます。

検索 - 図面庫A				×
対象の接続:	マイ データベース	探す場所(	L): 現在のボリュ	
対象の階層:	3階層	探すもの(F	·): ファイル	•
<ul> <li>以下のま</li> </ul>	条件をすべて含む(A)	◎ 以下の条件のどね	1かを含む(0)	
検索条件 1	設計者	▼ が やまだ		▼ と等しい ▼
検索条件 2		▼ が		
検索条件 3		<b>→</b> が		
*			検索(S)	キャンセル(C)

検索条件を入力し、[検索(S)]ボタンをクリックします。

検索結果が表示されます。

🔇 検索結果 -	マイデー	-タベース	- 3階層						x
ファイル(F)	ファイル(F) 編集(E) 表示(V)								
😂 👒 🗙 🖬	🖻								
シート記号	盤No.	図種	用紙	スケール	図番	タイトル	図面内容	設計者	:
1	P1	電気図	展開接続図			制御回路図		やまだ	
2	P1	電気図	展開接続図			制御回路図		ヤマダ	
3	P1	電気図	展開接続図			制御回路図		<b>ኮ</b> マタ*	
4	P2	電気図	展開接続図			制御回路図		やまだ	
5	P2	電気図	IO図用A34			制御回路図		ヤマダ	
6	P2	電気図	IO図用A34			制御回路図		የናሳ	
7	P1	その他図	盤図用A3橋	1/10		盤実装図		やまだ	
8	P1	その他図	盤図用A3構			部品明細表		ヤマダ	
•			111						•
						8 個の才	ブジェクト		t

電キャビでは、データベースエンジンの仕様により半角文字と全角文字は、同一文字として扱われます。 そのためデータベースエンジンの変更によって検索結果表示が異なる可能性があります。 運用時にはあらかじめご注意ください。

# 4. オンラインマニュアル

各製品のマニュアルについて紹介します。画面は実際と異なる場合があります。

## 1. ACAD-DENKI のヘルプ

ACAD-DENKI を起動して、メニューの [?]-[ヘルプ]をクリックしてください。



本ソフトはトレーニングマニュアルを、冊子提供しております。

インストールメディアの¥DOC フォルダ内にある「ACAD-DENKIトレーニングマニュアル」をご覧ください。

#### 2. 電キャビのヘルプ

電キャビのマニュアルはオンラインマニュアルです。

[ヘルプ(H)]メニューから起動します。



本ソフトはトレーニングマニュアルを、冊子提供しております。

インストールメディアの¥DOC フォルダ内にある「電キャビトレーニングマニュアル」をご覧ください。

## 3. データコンバータ(E)

本ソフトのマニュアルは、冊子提供しております。

インストールメディアの¥DOC フォルダ内にある「データコンバータ(E)マニュアル.pdf」をご覧ください。

#### 4. 図面 DENKI 化ツール

本ソフトのマニュアルは、冊子提供しております。

インストールメディアの¥DOC フォルダ内にある「図面 DENKI 化ツール.pdf」をご覧ください。

## 5. 提供シンボル

1. インストールされるシンボル

ACAD-DENKI で提供しているシンボルは次の表のとおりです。

形状が「新 JIS」と「旧 JIS」の2種類あるシンボルは、そのプレビュー画像だけが異なります。 いずれの場合でも、各シンボルには両方の形状が含まれていますので、画層を切り替えれば、図面上でどち らの形状でも表示させることができます。

下表の「形状」欄に、シンボルパレットで表示されるプレビュー画像の形状を示します。

フォルダ	説明	インストール	形状
Sample	サンプル図面やトレーニングマニュアルなどで使用する シンボルです。		新 JIS
IOSYM	入出力図用電気図記号です。	自動(1)	
IOPAT	入出力図の回路図パターンです。		
ELSym	電子回路用のサンプルシンボルです。	自動(2)	_

(1) II.2. 2. ACAD-DENKI のインストールの[5). インストールする製品の選択]で、"サンプルシンボル" にチェックが付与されている場合、自動的にインストールされます。

(2) II.2. 2. ACAD-DENKI のインストールの[5).インストールする製品の選択]で、"ACAD-ELOP"にチェックが付与され、"ACAD-ELOP"下のサンプルシンボル"にチェックマークが付与されている場合、自動的に インストールされます。

#### 2. その他のシンボル

インストールメディアの ¥MISC¥Symbols フォルダに以下のファイルを提供しています。

JIS-C-0617-L.zip (JISC0617 に準拠した電気図記号です。)

JIS-C-0617-R.zip (JISC0617 に準拠した電気図記号です。)

JSIA.zip (JSIA:日本配電盤工業会 作成の JSIA118 に順序下電気図記号です。)

SQ. zip (シーケンス図作成にあたって最低限必要な電気図用記号です。画層を切り替えて、図面上で新 JIS 表示や旧 JIS 表示にできます。)

#### 3. シンボルー覧表

インストールメディアの ¥DOC フォルダにシンボル一覧表.pdf ファイルを提供しています。

シンボル一覧表は、インストールされるシンボル及びその他のシンボルの一覧となっています。

この一覧表は PDF 形式となっておりますので、ご覧頂くためには、アドビシステムズ株式会社様より無償で 提供されております Adobe® Reader®が必要です。

Adobe® Reader®をお持ちでない場合は以下の URL の説明にしたがってダウンロードし、インストールしてください。

http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

	Adobe Reader - [ACAD-DENKIシンボ,	ルー覧表.pdf]									
7	ファイル(12)編集(12)表示(12)文書(12)、	ッール① ウインド - 🏹 💽	°7₩ ∧ル: • 🗅 🗋	709   <b>[]</b> 0	80%	•		Spar -		Adobe PDF 2	- ロ×
	■ #		2404		nicEumbolch	15(1)617) ==					
3	D-DA ACAD-DENKI 提供シンボル			07-01-01-3H	m-m-a	анаснан анаснан	or-or-as	07-07-02H	07-01-43	07-11-03H	
	⊕ IIS C0617			1							
BH.	E DISIA		$\left  + \frac{1}{1} + \frac{1}{1} \right $	17	+		E				
Į,	● DA SAMPLE <新JIS>			1	1	1		Ш		r,	
ž	⊕ AMPLE < BJIS>		07-01-04	C7-11-0H	17-07-05	17-07-094	ar-an-ae	07-07-08	6T-08-01	G7-G1-011	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	⊕ [ <u>]&gt;</u> SQ <新IIS> ⊕ [ <u>]&gt;</u> SQ < ∃IIS>		_F-∕	- <u>-</u>	Ē	Ð	₽₽₽	€ ↓ ↓ ↓	Å	-~	
			07-04-M2	C7-11-62H	17-08-04	17-08-091	C7-M-01	07- <b>69-</b> 01H	07-01-d2	07-11-021	
			¥	- <u>t</u> -	⊕ ∤	) E			70	\$	
			07-04-13	07-11-60H	17-08-04	17-02-041	07-11-05	CF-11-MM	G7-13-086-2	07-13-0KM-2H	
						$\bigcirc$	$\left  \right $		$\langle \langle \rangle$		
			Ø7→3→Ø16—3	07-13-0Hh-31	67-13-01A	G7-13-01N1	01-13-018-2	IF-13-010-2H	07-13-018-3	67-13-018-31	
			$\langle \langle \rangle \rangle$	~			$\langle \rangle$	 	$\begin{pmatrix} & & & \\ & $		
			07-13-01	01-13-0184	01-13-69-3	IT-13-03-3H	07-13-02-1	C7-13-01-3H	ar-13-02.	07-13-CBU	
			- ^-	0-				< < <	\ d	P/	
			07-13-13-2	07-13-03- <b>3</b> H	07-13-03-3	17-13-03-34	07-13-03	07-13-034	07-13-11-2	07-13-0 <b>1-21</b>	
	× ×		,d,d 97≷U <	₽	,d,d,d	~	p, d		b, b,	4	>
				17-	43 🕨 🕨						

## 6. 管理者ツール

1. 管理者ツールについて

**管理者ツール**とは、ACAD-DENKIの設定や操作をユーザーごとに管理・制限するツールです。 管理者ツールを使用する場合、ACAD-DENKIをドメインネットワーク環境で運用されることをお勧めします。 ※ ドメインネットワークについては、システム管理者やディーラにお問い合わせください。

**管理者ツール**を使用すると、ユーザー別に本ソフトのコマンド、機能を使用制限することができます。 使用制限しない場合、管理者ツールのインストールは不要です。

運用例)

管理者:全てのコマンド、機能を使用可

上級オペレーター:各設定機能を使用不可、シンボル登録や部品マスタの登録・編集は可

一般オペレーター:使用制限可能なコマンド、機能は使用不可、決められた設定環境で作図・編集作業が可

※ 使用方法は、インストールメディアの ¥DOC 下の「管理者向けマニュアル.pdf」 をご参照ください。

- 2.「管理者ツール」をACAD-DENKIと同時にインストールする場合
  - II.2. 2. ACAD-DENKI のインストールをご参照ください。

岗 ACAD-DENKI (x86)		
追加機能の選択	Alfe	atech
追加でインストールする機能がある場合は、チェックを入れ	れてください。	
DENKI2000からの移行ツールをインストールする(M)		
< 戻る(B)	)次へ(N) >	キャンセル

「追加機能の選択」で「管理者ツールをインストールする」を選択し、[次へ(N)>] ボタンをクリックしま

す。

引き続きの作業を実行してください。

3.「管理者ツール」の追加インストール

Administrator または管理者権限のあるユーザでログオンしてください。

1) コントロールパネルの起動



[スタート]-[コントロールパネル] をクリックします。

2) [プログラムの追加と削除]の起動



コントロールパネルの [プログラムの追加と削除] をクリックします。

### 3) プログラムの追加と削除

	(ネル ) プログラム ) プログラムと機能 🛛 🗸 🍫	プログラムと機能の検索
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	ムを選択して [アンインストール]、
<ul> <li>Windows の機能の有効化また は無効化</li> </ul>	整理 ▼ アンインストール 変更 修復	8≕ ▾ ((
	名前 このプログラムのインストー ● A360 Deskton 更します。	ールを変 PSk
	Akamai NetSession Interface	Akamai Technologies, Inc
	Alfatech ACAD-DENKI 2017	Alfatech Inc.
	IIII Alfateon 电子ヤビ 2017	Alfatech Inc.
	Autodesk Advanced Material Library Image Library 2017	Autodesk
	Autodesk App Manager 2016-2017	Autodesk
	A Autodesk AutoCAD 2017 - 日本語 (Japanese)	Autodesk
	Autodesk AutoCAD Performance Feedback Tool 1.2.5	Autodesk
	Autodesk BIM 360 Glue AutoCAD 2017 Add-in 32 bit	Autodesk
	Autodesk License Service (x86) - 3.1	Autodesk
	Autodesk Material Library 2017	Autodesk
	Autodesk Material Library Base Resolution Image Libr	Autodesk
	🙏 Autodesk デスクトップ アプリ	Autodesk
		• • • •
	Alfatech Inc. 製品パージョン: 18.0. サイズ:	

ACAD-DENKI を選択し [変更] をクリックします。

### 4) ACAD-DENKI セットアップウィザード

岗 ACAD-DENKI (x86)	
ACAD-DENKI セットアップ ウィザードへようこ	fatech
ACAD-DENKI の変更、修復、削除のいずれかを選択してください。	
◎ ACAD-DENKIの変更(M)	
◎ ACAD-DENKI の修復(P)	
◎ ACAD-DENKI の削除(R)	
< 戻る(B) 次	(N)> キャンセル

[ACAD-DENKI の変更]を選択し、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

5) カスタムセットアップ



6) 管理者ツール

岁 ACAD-DENKI (x86)	
カスタム セットアップ	Alfatech
下のリストにあるアイコンをクリックして、機能のインストール ACAD-DENKI ACAD-DENKI ACAD-DENKI ACAD-DENKI ACAD-DENKI ローカル ハード ドライブにすべ メーローカル ハード ドライブにすべ	な法を変更してください。 機能の説明 管理者が機能制限の制御を行うためのツールです。 バストール マインストール マインストール です。
(民)	次へ(N) > キャンセル

[管理者ツール] をクリックして表示されるメニューから[ローカル ハード ドライブにすべてインストール] を選択します。

[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

7) インストールの確認



[次へ(N)>] ボタンをクリックして、インストールを開始します。

8) インストールの完了



[閉じる(C)] ボタンをクリックします。

## ACAD-DENKI 2017 (32bit / 64bit) インストールガイド

2016年6月	第1版発行			
		発行者	アルファテック株式会社 06-6300-0306(代表) http://www.alfatech.jp/ mail:support@alfatech.jp	